2020

# もばら

MOBARA

# 市民活動

CIVIC ACTIVITY GUIDE

# ガイド

茂原市社会福祉協議会マスコットキャラクター

ふくぞう

茂原市マスコットキャラクター

モバりん

# 目　次


| | | |
|---|---|---|
| ●始めてみよう、ボランティア | ・・・・ | １～３ |
| ボランティアとは | ・・・・ | １ |
| ボランティア活動の４原則 | ・・・・ | １ |
| ボランティア活動の心構え | ・・・・ | １ |
| ボランティア活動への参加方法 | ・・・・ | ２ |
| 活動の分野 | ・・・・ | ２ |
| 市民活動団体とは | ・・・・ | ３ |
| ●ボランティア活動団体等リスト | ・・・・ | ４～５７ |
| ご利用にあたって | ・・・・ | ４ |
| 分野別索引 | ・・・・ | ５～６ |
| 団体リスト | ・・・・ | ７～５５ |
| 茂原市役所・茂原市社会福祉協議会で募集しているボランティア | ・・・・ | ５６～５７ |
| ●災害ボランティア活動安全衛生プチガイド | ・・・・ | ５８～５９ |
| 行く前に | ・・・・ | ５８ |
| チェックリスト | ・・・・ | ５９ |


この冊子は、市民の皆さんがボランティアや市民活動をするきっかけづくりや、活動における参考資料として役立てていただけるよう作成しましたので、広くご活用いただければ幸いです。

# ●始めてみよう、ボランティア

ボランティアは、社会の様々な場面で活躍しています。

2011 年３月におきた東日本大震災における復旧・復興支援に、全国から多くのボランティアが駆けつけました。本市においても、2010 年の千葉国体において茂原市民体育館がバレーボールの競技会場となった際には、多くのボランティアが大会の運営を支えました。

また、2019 年 10 月 25 日の豪雨災害における復旧・復興支援に、全国から多くのボランティアが茂原市へ駆けつけました。

だからといって、このような一大事ばかりがボランティアの活躍の場ではありません。

今日も、私たちの身近な場所で多くのボランティアが活動しています。

## ☆ボランティアとは

ボランティアの語源は、ラテン語の「ボランタス（voluntas）自由意志」という意味があります。

ボランティアとは、いろいろな人と手をつないで誰もが人間らしく豊かに暮らせる社会を目指し、「自分にできること」を考え、行動すること（行動する人）です。

## ☆ボランティア活動の４原則

①自発性・自主性

⇒他からの強制や義務としてではなく、自分の意志で行う。

②公共性・連帯性

⇒誰もがいきいきと豊かに暮らしていけるようにお互いに支え合い学び合う。

③無償性・無給性

⇒自分が生活するのに必要なお金を得るためにする活動ではありません。お金では得られない出会い、発見、喜びや感動を得ることができる。

④創造性・先駆性

⇒今、何が必要とされているのかを考えながら、よりよい社会をつくる。

## ☆ボランティア活動の心構え

〇できることから始めよう

〇無理のないスケジュールで活動しよう

〇相手の立場に立って考え、行動しよう

〇謙虚さが大切

〇約束や秘密は必ず守ろう

〇活動を振り返ることも大切

〇活動を通して学ぼう

〇家族やまわりの理解と協力を得る

〇安全対策にも配慮しよう

☆ボランティア活動への参加方法

ボランティア活動を始める前に、自分が何をしたいのか、何ができるのかを見極め、活動できる時間を決めておきます。

ボランティア活動は、自分から進んで行う活動です。心構えさえあればだれでも始めることができます。いろいろな活動内容があるため、自分の希望する分野を選んで参加してみましょう。

☆活動の分野

活動分野については、次に掲げる２０の活動分野（特定非営利活動促進法第２条関係別表に準じる）があります。（カッコ内は略記）

１．保健、医療又は福祉の増進を図る活動　（保健医療福祉）
２．社会教育の推進を図る活動　（社会教育）
３．まちづくりの推進を図る活動　（まちづくり）
４．観光の振興を図る活動　（観光）
５．農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動　（農山漁村）
６．学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動　（学術文化芸術スポーツ）
７．環境の保全を図る活動　（環境保全）
８．災害救援活動　（災害救援）
９．地域安全活動　（地域安全）
１０．人権の擁護又は平和の推進を図る活動　（人権平和）
１１．国際協力の活動　（国際協力）
１２．男女共同参画社会の形成の促進を図る活動　（男女共同参画）
１３．子どもの健全育成を図る活動　（子ども）
１４．情報化社会の発展を図る活動　（情報化社会）
１５．科学技術の振興を図る活動　（科学技術）
１６．経済活動の活性化を図る活動　（経済活動）
１７．職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動　（職業能力）
１８．消費者の保護を図る活動　（消費者保護）
１９．前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動　（NPO 支援）
２０．前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動　（県条例）

## ☆市民活動団体とは

これまでは「公共の領域の問題」として捉えられていたさまざまな分野に、市民や民間事業者、非営利団体、ボランティアなど、多様な主体が自主的・自発的に取り組み、主体的な「担い手」となる動きが見られています。東日本大震災以降は、特に災害支援ボランティアに関する意識が高まり、本市においても、令和元年の豪雨による水害の発生時には、市内外から集まった多くのボランティアの方々が、復興のために汗を流されました。このような流れを受け、市では、自主的・自発的にまちづくりに取り組む団体を「市民活動団体」として認定し、認定された団体に対して、支援を行います。

## ☆市民活動団体認定を受けられる団体

市民活動団体として認定を受けるには、以下の要件を満たす必要があります。

（１）市内に活動の拠点を置き、まちづくりに取り組もうとする団体又は既に市内に活動の拠点を有し、まちづくりに取り組んでいる団体。
（２）構成員が３人以上で、その過半数が市内在住・在勤・在学者等で構成されている団体。
（３）会則、事業計画、予算及び決算を示すことができる団体。
（４）利潤の追求をする活動、宗教・政治的活動、暴力団員が関与する活動、市民活動に資するものと認められない活動を行わない団体。

## ☆市民活動団体補助金について

補助対象団体：市民活動団体として認定を受けた団体
助成額：上限 10 万円（1 年度につき 1 回、同一事業は 3 回を限度とする）
補助対象事業：
市民活動団体が市の全域又は一部の地域において実施する、公共性及び公益性が高い事業
※特定の個人又は団体のみが利益を受ける事業、他の助成制度等により補助を受けている事業、政治活動、宗教活動及び営利活動を目的とする事業、法令に違反する事業、その他市長が適当でないと認める事業は対象となりません。
補助対象経費：
補助対象事業の実施に直接必要な経費
※団体の構成員に対する人件費、団体の構成員の親睦に要する飲食費、取得単価が 5 万円を超える物品購入費、視察研修に要する経費、その他適当でないと認める経費は対象となりません。
※詳しくは市役所生活課内「市民活動支援センター」にお問い合わせください。

### ※補助の対象事業

補助金の交付対象となる事業は、以下のとおりです。

- 保健、医療又は福祉の増進を図る事業
- 社会教育の推進を図る事業
- まちづくりの推進を図る事業
- 観光の振興を図る事業
- 農村地域の振興を図る事業
- 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る事業
- 環境の保全を図る事業
- 災害救援事業
- 地域安全事業
- 人権の擁護又は平和の推進を図る事業
- 国際協力の事業
- 男女共同参画社会の形成を図る事業
- 子どもの健全育成を図る事業
- 情報化社会の発展を図る事業
- 科学技術の振興を図る事業
- 経済活動の活性化を図る事業
- 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する事業
- 消費者の保護を図る事業
- 上記の事業を行う団体の運営又は事業に関する連絡、助言又は援助の事業
- その他、上記の事業に準ずるものとして認められる事業

# ●活動団体リスト

茂原市内において活動しているボランティア活動団体や市民活動団体等の代表の方から頂いた情報をもとに、このリストを作成しています。

◆ご利用にあたって◆

・掲載内容は、２０２０年４月１日現在のものです。
その後、変更になっている事項があるかもしれませんので、ご了承ください。

・連絡先が代表者等の個人宅になっている場合は、先方のご都合にご配慮をお願いします。

・このリストは、活動団体等の情報提供を目的としています。
活動において生じた問題等については、当事者間での解決をお願いします。

# 分野別索引


| 活動分野 | 活動内容 | NO | 団　体　名 | ページ |
|---|---|---|---|---|
| 保健、医療又は福祉の増進を図る活動 | ひとり暮らし高齢者の見守り活動 | 1 | 東部ボランティア会 | 7 |
| | | 2 | 中の島ボランティア会 | 7 |
| | | 3 | 中央ボランティア会 | 8 |
| | | 4 | 西部ボランティア会 | 8 |
| | | 5 | 北部ボランティア会 | 9 |
| | | 6 | 五郷ボランティア会 | 9 |
| | | 7 | 鶴枝ボランティア会 | 10 |
| | | 8 | 東郷ボランティア会 | 10 |
| | | 9 | 豊田ボランティア会 | 11 |
| | | 10 | 二宮ボランティア会 | 11 |
| | | 11 | 本納ボランティア会 | 12 |
| | | 12 | 豊岡ボランティア会 | 12 |
| | | 13 | 新治ボランティア会 | 13 |
| | 施設等でのボランティア活動 | 14 | 茂原ボランティア会 | 14 |
| | 点訳活動 | 15 | 六点会 | 15 |
| | 手話活動 | 16 | 手話サークル　つつじの会 | 15 |
| | | 17 | 手話サークル　歩歩の会 | 16 |
| | 視覚障害者の交流 | 18 | 宇宙の会 | 16 |
| | 芸能・音楽での施設等訪問活動 | 19 | 音楽ボランティア 「たんぽぽの会」 | 17 |
| | | 20 | フレッシュダンス | 17 |
| | | 21 | ハーモニカアンサンブル「茂原アザレア会」 | 18 |
| | | 22 | サンサン会 | 18 |
| | | 23 | あすなろギタードリームアンサンブル | 19 |
| | | 24 | ボランティア団体　笑福グループ | 20 |
| | | 25 | 笑幸連あやめ会 | 21 |
| | | 26 | 喜代悦会(銭太鼓クラブ、鈴鼓会、三味の会) | 22 |
| | | 27 | かなりや会 | 23 |
| | 施設患者のお手伝い、傾聴活動 | 28 | 公立長生病院　オレンジボランティア | 23 |
| | 施設のイベント活動 | 29 | みよし会 | 24 |
| | 傾聴活動 | 30 | 傾聴ボランティア会 | 24 |
| | 日常生活支援活動 | 31 | 緑町ほほえみの会 | 25 |
| | 施設での裁縫活動 | 32 | ボランティアサークル　メープル | 26 |
| | 疾病予防・健康づくり | 33 | 生涯大学校笑いヨガ | 27 |
| | 精神障害者支援 | 34 | 心のボランティアひまわり | 28 |
| | 情報交換活動 | 35 | 談話室 | 28 |

# 分野別索引


| 活動分野 | 活動内容 | NO | 団　体　名 | ページ |
|---|---|---|---|---|
| 社会教育の推進を図る活動 | 障害者支援・障害者スポーツ | 36 | パラスポーツ茂原 | 29 |
| まちづくりの推進を図る活動 | コミュニティサロン | 37 | ちえの和「ほほえみ」 | 30 |
| | 障害者の社会生活の拡充 | 38 | NPO法人ひびき | 31 |
| | 朗読活動 | 39 | 綾・紋の会 | 31 |
| | 地域社会づくり活動 | 40 | NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ<br>ナルク茂原「いちごの会」 | 32 |
| | 手打ちそばの普及・そば打ち訪問 | 41 | かるがも蕎麦の会 | 33 |
| | 地域まちづくり活動 | 42 | 木崎西部わくわく広場実行委員会 | 34 |
| | | 43 | まちづくり茂原サポート | 35 |
| | | 44 | もばら街育プロジェクト | 36 |
| | ボランティア活動の支援 | 45 | ボラポイント＊ボラエモン | 37 |
| | ご当地検定 | 46 | もばら「検定ガス」博士実行委員会 | 38 |
| | ジュニアからシニアまでのライフサポート | 47 | 特定非営利法人ディーセント・ライフ | 39 |
| | 子育てママの支援 | 48 | 子育て応援隊Madore ayuda | 40 |
| | | 49 | 子ども子育て応援隊 | 41 |
| 観光の振興に図る活動 | ご当地グルメによる地域活性化 | 50 | もばらスタープロジェクト | 42 |
| 学術、文化、芸術又は<br>スポーツの振興を図る活動 | 民謡文化の伝承活動 | 51 | 南京玉すだれ同好会 | 42 |
| | | 52 | 民謡楽友会 | 43 |
| | | 53 | コスモスユカレリーズ | 44 |
| | | 54 | 笛の会　音澄 | 45 |
| | スポーツの振興 | 55 | 茂原市レクリエーション協会 | 46 |
| | 陶芸ボランティア | 56 | 外房学園陶芸クラブ　悠陶会 | 47 |
| 環境の保全を図る活動 | 地域清掃きれいな環境づくり | 57 | パイオニアグループ | 48 |
| | | 58 | ドリームGr | 48 |
| | 茂原公園の自然保全 | 59 | 茂原公園自然愛好会 | 49 |
| 災害救援活動 | 災害救援・災害対策活動 | 60 | 千葉県災害対策コーディネーター茂原 | 50 |
| 国際協力の活動 | 日本語学習支援活動 | 61 | 茂原IVC | 51 |
| 男女共同参画社会の形成を図る活動 | 結婚相談 | 62 | コスモスハッピー | 52 |
| 子どもの健全育成を図る活動 | 子どもの職業体験 | 63 | もばちゃいる運営委員会 | 52 |
| | 絵本の読み聞かせ・素話 | 64 | おはなし“もくもく” | 53 |
| | おもちゃで遊ぶ楽しさの紹介<br>・おもちゃの修理 | 65 | 茂原おもちゃ図書館＆おもちゃの病院 | 53 |
| | 子どもの居場所づくり | 66 | 子どもの食と貧困を考える会 | 54 |
| 情報化社会の進展を図る活動 | 視覚障害者向け情報録音<br>・提供活動 | 67 | 茂原朗読ボランティア　みずすまし会 | 55 |
| 茂原市役所・茂原市社会福祉協議会にて募集しているボランティア | 茂原市役所企画政策課 | 68 | 茂原市国際交流協会 | 56 |
| | 茂原市役所健康管理課 | 69 | 茂原市健康生活推進員 | 56 |
| | 茂原市社会福祉協議会 | 70 | もばらファミリー・サポート・センター | 57 |

| 1 | 団体名 | 東部ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 活動を通して地域との交流の輪が広がっています。<br>ボランティア活動を通して色々な事を学ばせて頂いています。 | | |
| 活動内容 | | 主に、一人暮らしの方（高齢者ご夫婦）の弁当を作って配り、夏には友愛訪問をします。<br>５月には福祉子ども祭りのバザーの手伝い、年末は赤い羽根・歳末助け合いの街頭募金をします。郊外研修や研修会は年に3～4回くらい参加します（茂原市社会福祉協議会の行事）。<br>年一回、弁当の作り手ともらい手の方達との楽しい会食会をしています。 | | |
| 活動日・時間 | | 月3回　月曜日　13時～16時 | | |
| 主な活動場所 | | 東部台文化会館及び東部地区内 | | |
| 会員数 | | 15名 | 会員募集人数 | |
| 会員要件 | | | | |
| 会費 | | 年会費500円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 仁村　糸子 | TEL | | FAX | |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | お弁当は季節行事や旬の品にも気を配って作っています。それを持っての友愛訪問で高齢者の方々との会話も楽しみに届けています。 | | |

| 2 | 団体名 | 中の島ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 独居高齢者宅への夕食用弁当作りと配達を兼ねて安否確認を目的として活動しています。<br>また、特養「あんしん」にて清掃用布づくり、汚物処理用の新聞紙を畳む手伝いをする。<br>その他赤い羽根、歳末助け合いの募金活動をしています。 | | |
| 活動内容 | | 独居高齢者宅への夕食用弁当作りと配達・安否確認を行う。<br>特養「あんしん」では目的に表記した様な作業を行う。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月第1～3の水曜日　13 時から<br>特養「あんしん」は第 4 水曜日 11 時～12 時 | | |
| 主な活動場所 | | 弁当作りは鶴枝公民館<br>「あんしん」は所在地 | | |
| 会員数 | | 12 名 | 会員募集人数 | |
| 会員要件 | | | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 寺尾　祥子 | TEL | 0475-23-6198 | FAX | 同左 |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 毎回楽しく弁当作りをしています。<br>興味のある方はどうぞ仲間になりませんか。 | | |

| 3 | 団体名 | 中央ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 一言二言の声掛けで一人暮らしのお年寄りの方の安否確認を目的に活動しています。また、地域活動への参加もしています。 | | |
| 活動内容 | | 月3回のお弁当作りと配達。7月、8月の各月1回の友愛訪問、赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金への協力、七夕まつり後の清掃活動等に参加しています。 | | |
| 活動日・時間 | | ・毎月3回　水曜日　12時～15時<br>・6月および9月は、業者さんの弁当配達のみ<br>・7月および8月は、友愛訪問のみ | | |
| 主な活動場所 | | 総合市民センター | | |
| 会員数 | | 8名 | 会員募集人数 | |
| 会員要件 | | 特になし | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 白井　春生 | TEL | FAX |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 心をこめて作ったお弁当をお届けした時の、ありがとうの言葉と笑顔に喜びを感じます。 | | |

| 4 | 団体名 | 西部ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 独り暮らしの高齢者の方々にお弁当を作り、見守りを兼ねて届ける活動をしています。 | | |
| 活動内容 | | 月 3 回独りくらしの高齢者に手作り弁当を安否確認をしながらお届けしています。<br>赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金に協力、七夕まつりの清掃等に参加しています。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月 3 回　金曜日　13 時から 16 時 | | |
| 主な活動場所 | | 中央公民館 | | |
| 会員数 | | 12名 | 会員募集人数 | 名 |
| 会員要件 | | なし。 | | |
| 会費 | | なし。 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 平野　賀寿美 | TEL | FAX |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 毎回楽しくお弁当作りをしています。料理も色々と覚えるので、とても参考になります。 | | |

| 5 | 団体名 | 北部ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 茂原市社会福祉協議会の基本方針に従い行います。町保、高師（10～14町内）、高師国野、高師町、萩原町、上林の地区に配達致します。 | | |
| 活動内容 | | 地区内の一人暮らしのお年寄りなどにお弁当を作って届ける。対象は、虚弱な一人暮らしで70歳以上のお年寄りや障害のある方、高齢者夫婦世帯など。毎月（但し7～8月を除く）安否確認をしながらお届けしています。 | | |
| 活動日・時間 | | 月3回　水曜日　12時～15時 | | |
| 主な活動場所 | | 総合市民センター3階調理室 | | |
| 会員数 | | 10名 | 会員募集人数 | |
| 会員要件 | | 活動を継続できる方 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | | TEL | FAX |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | たのしく食事作りをしています。料理を作りながら知らない事など教えていただけるので、大変勉強になります。 | | |

| 6 | 団体名 | 五郷ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 五郷地区内の 1 人暮らしの高齢者に、手作りのお弁当を作り安否確認を兼ねて配達しております。<br>また、会員の体力作り、親睦のため 100 歳体操を実施しています。 | | |
| 活動内容 | | 地域内のイベントに積極的に参加し、まちづくりに、人づくりに活動し、地域内の交流を広げ、楽しいグループ活動をしています。 | | |
| 活動日・時間 | | 手作りお弁当作り（安否確認含む）　月 3 回、木曜日　13 時から 16 時。<br>毎年 4 月の第 2 木曜日五郷福祉センターにて総会を行っています。 | | |
| 主な活動場所 | | 毎年 9 月上旬地区社協主催　いきいきふれあい敬老祝賀会に参加し出席者の介護、接待をしています。<br>3 月末　五郷桜まつりでのとん汁お弁当作り　9 時から 14 時まで | | |
| 会員数 | | 19名 | 会員募集人数 | 名 |
| 会員要件 | | 特にないが、活動を継続できる方、イベントに積極的に参加してくださる方を募集しています。 | | |
| 会費 | | 年会費 1500 円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 渡邉　花子 | TEL | FAX |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | お弁当作りは毎回楽しく行っています。 | | |

| 7 | 団体名 | 鶴枝ボランティア会 | | | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | | | |
| 活動目的 | | 茂原ボランティア連絡協議会の運営に従って、協力できる部分は皆で交代し自分たちの出来る範囲で予定表を組んで参加しています。<br>志を同じくしたグループと合同で活動をし、交流の輪を広げていきたいと思います。 | | | | |
| 活動内容 | | 「福祉こどもまつり」に参加協力しています。<br>給食サービスの食事づくり：手渡しでお届けし、安否確認を兼ねて訪問しております。<br>赤い羽根共同募金、歳末助け合い募金に協力、参加しております。<br>「あんしん」特別養護老人ホーム訪問にて、相談後小さなお手伝いを行っております。 | | | | |
| 活動日・時間 | | ・福祉こどもまつり 5 月第 3 日曜日(令和 2 年の場合) ・郊外研修会 9 月 ・研修会 1 月<br>・給食サービス 12 時 30 分～15 時 30 分。後配布 4 月から 5 月、10 月から翌 3 月、6 月・9 月は配布のみ。<br>・「あんしん」(特養老人ホーム)訪問 毎月第 4 水曜日(12 月～3 月インフルエンザ予防のため休み) | | | | |
| 主な活動場所 | | ・茂原市総合市民センター4F ・「あんしん」特別養護老人ホーム訪問<br>・鶴枝公民館調理室 ・募金活動 10 月、12 月各 1 回 アスモ出入り口 10 時～11 時 30 分 | | | | |
| 会員数 | | 11名 | | 会員募集人数 | | |
| 会員要件 | | まず体験参加をお待ちしておいります。多くの方と交流の輪を広げていきたいです。 | | | | |
| 会費 | | なし | | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 丹羽 郁子 | TEL | 0475－23－3474 | FAX | |
| | Eメール | | | | | |
| | URL | | | | | |
| メッセージ | | 活動を通して、多くの方と交流の輪を広げていきたいです。 | | | | |

| 8 | 団体名 | 東郷ボランティア会 | | | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | | | |
| 活動目的 | | 独居の高齢者の方々への見守りを兼ね、弁当を作り届ける活動を目的としています。<br>地域の社会福祉活動に参加し、協力しています。 | | | | |
| 活動内容 | | 一人暮らしのお年寄りに月3回お弁当を作って訪問配布しています。大変喜ばれています。茂原市社会福祉協議会の福祉まつり、赤い羽根・歳末助け合い募金、東郷地区のこどもまつり、サマーカーニバルなどに協力しています。 | | | | |
| 活動日・時間 | | 毎月3回 第 1～3 水曜日 12 時 30 分～15 時 | | | | |
| 主な活動場所 | | 東郷福祉センター調理室 | | | | |
| 会員数 | | 13 名 | | 会員募集人数 | 希望者がいれば OK | |
| 会員要件 | | 特になし | | | | |
| 会費 | | 特になし | | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 峯嶌 久子 | TEL | | FAX | |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | | | |
| | URL | | | | | |
| メッセージ | | 美味しさ、季節感を感じて頂けるお弁当を、お名前に季節のお花等を印刷してお届けしています。<br>「美味しかった」の一言がうれしいです。お料理の勉強にもなって楽しい会です。 | | | | |

| 9 | 団体名 | 豊田ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 地域の独り暮らしの高齢者等へ、弁当を作り届ける活動をしています。<br>また、豊田福祉センターの行事や豊田地区社協にも協力し、社会福祉の推進に協力しています。 | | |
| 活動内容 | | 地域の独り暮らしの高齢者等へ、おいしいと評判の弁当を作り、安否確認をしながら届ける活動をしています。<br>豊田福祉センター及び豊田地区社協の色々な行事に協力しています。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月第1～3水曜日の3回　各12時30分～16時 | | |
| 主な活動場所 | | 豊田福祉センター調理室 | | |
| 会員数 | | 20名 | 会員募集人数 | 5名 |
| 会員要件 | | 豊田地区在住の方で、活動を継続できる方。 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 中村　きぬ子 | TEL　0475－24－1072 | FAX　同左 |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | ボランティア活動を通じて、地域の方々や地区社協と協力して活動しています。<br>また、会員相互の親睦も大切にしています。 | | |

| 10 | 団体名 | 二宮ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・健康医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 会員相互の情報交換と親睦を図り、ボランティア活動を通じて地域社会の福祉増進に寄与することを目的とする。 | | |
| 活動内容 | | 独居老人の見守りのため弁当を作り届ける。福祉子どもまつり、二宮子どもまつりのお手伝い、募金活動等を行っています。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月3回　水曜日　13時～15時まで<br>※夏期を除く | | |
| 主な活動場所 | | 二宮地区・二宮福祉センター | | |
| 会員数 | | 16名 | 会員募集人数 | 5名 |
| 会員要件 | | 活動を継続できる方 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 長野　和子 | TEL | FAX |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | ボランティア活動を通して皆様と一緒にお友達の輪を広げながら楽しく活動しています。気楽な気持ちで参加してください。 | | |

| 11 | 団体名 | 本納ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 独り暮らしの高齢者などへの食事サービスとして、手作りのお弁当をお届けしています。また、地区社会福祉協議会主催による「いきいきサロン」へ協力員として参加し、地域の高齢者の方はもちろん、小中学校の児童・生徒たちとの交流も行っています。 | | |
| 活動内容 | | お弁当作りに関しては、各会員は月１回のペースで参加する形になっています。日頃各家庭で作るように味付けをすることが多いので、同じメニューでもその時々で味や見た目も変わることもあり、試食時も情報交換など話題が尽きません。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月3回　水曜日　13時～15時30分 | | |
| 主な活動場所 | | 本納公民館 | | |
| 会員数 | | 15名 | 会員募集人数 | |
| 会員要件 | | 調理に興味があり活動を継続できる方 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 伊藤　静花 | TEL | FAX |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 40代～80代まで幅広い年齢層で活動しています。興味のある方はお気軽にお申し出ください。 | | |

| 12 | 団体名 | 豊岡ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・健康医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 独り暮らしの高齢者の方々にお弁当を作り、見守りを兼ねて配布しています。 | | |
| 活動内容 | | 月3回、独り暮らしの見守りが必要な高齢者の方に、会員の手作りのお弁当を民生委員と協力してお届けする「食事サービス事業」を主な活動としています。 | | |
| 活動日・時間 | | 月3回　水曜日　13時～16時 | | |
| 主な活動場所 | | 豊岡福祉センター | | |
| 会員数 | | 23名 | 会員募集人数 | なし |
| 会員要件 | | なし | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 有田　京子 | TEL | FAX |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 毎回、会員のみなさんと心を込めてお弁当を作っています。 | | |

<table>
<tr><td>13</td><td>団体名</td><td colspan="4">新治ボランティア会</td><td colspan="2">認定市民活動団体</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">活動分野（略記）</td><td colspan="7">・保健医療福祉</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動目的</td><td colspan="7">独り暮らし高齢者の安否確認や見守り活動。</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動内容</td><td colspan="7">独り暮らし高齢者への食事サービスとして、手作りのお弁当をお届けしています。</td></tr>
<tr><td colspan="2">活動日・時間</td><td colspan="7">毎月3回　水曜日　13時～15時30分</td></tr>
<tr><td colspan="2">主な活動場所</td><td colspan="7">本納公民館</td></tr>
<tr><td colspan="2">会員数</td><td colspan="3">17名</td><td colspan="2">会員募集人数</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">会員要件</td><td colspan="7"></td></tr>
<tr><td colspan="2">会費</td><td colspan="7"></td></tr>
<tr><td rowspan="3">連絡先</td><td>代表者名</td><td colspan="2">平井　きよみ</td><td>TEL</td><td></td><td>FAX</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>Eメール</td><td colspan="6">（連絡窓口：茂原市社会福祉協議会）</td></tr>
<tr><td>URL</td><td colspan="6"></td></tr>
<tr><td colspan="2">メッセージ</td><td colspan="7">お弁当作りを通して皆さんと一緒に楽しんでいます。お料理の勉強にもなります。お仲間になってくださる方、大歓迎です。お待ちしております。</td></tr>
</table>

茂原市マスコットキャラクター　モバりん

| 14 | 団体名 | 茂原ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | | |
| 活動目的 | | 「出来る人が、出来る時に、出来る事を」<br>この言葉をモットーに、昭和 50 年 7 月 14 日に設立した「茂原ボランティア会」<br>自ら進んで社会事業等に参加する、奉仕の精神で人の助けになればと考えて始められた会です。 | | | |
| 活動内容 | | 茂原市内の福祉施設等への奉仕作業。入所者との軽体操、歌、ゲーム等のお手伝い又は、介助の手伝いなどを行っています。他に古切手の整理などを行っています。 | | | |
| 活動日・時間 | | 各施設の希望に合わせて、毎週それぞれの施設に行っております。活動時間は少しずつ違いますが、平均すると 1 回は 1 時間から 2 時間位、古切手整理は、4.5 時になることもあります。 | | | |
| 主な活動場所 | | 社会福祉法人長生共楽園、法目実恵園、真名実恵園、光風荘、獅子吼園、厚生園、愛の友協会、ケアセンターかずさ。以上は、定期的に。その他に依頼があった時に伺うことができれば手伝いを行っております。 | | | |
| 会員数 | | 30 名 | 会員募集人数 | 10 名 | |
| 会員要件 | | 特にないです。誰にもできる簡単な作業です。 | | | |
| 会費 | | 年会費　1,000 円 | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 佐瀬　美代子 | TEL | 0475－22－5491 | FAX　同左 |
| | Eメール | | | | |
| | URL | | | | |
| メッセージ | | 活動を通して、多くの方と出会え、自分より少し弱い方の助けになれば。いかがですか、参加してみませんか。 | | | |

入所者とのふれあいボール投げ。

笑顔が見られます。

入居者のシーツ交換。

気持ち良くおやすみ下さい。

| 15 | 団体名 | 六点会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 視覚障害者の方に「点訳カレンダー」や点字による「六点会だより」を制作・発行して、提供しています。 | | |
| 活動内容 | | 月2回の定期活動が主ですが、福祉子どもまつり、夏ボラ、地域小学校で点字の読み打ちの指導等を行っています。また、赤い羽根歳末助け合い1募金活動に協力しています。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月第1、3水曜日　13時～15時 | | |
| 主な活動場所 | | 総合市民センター | | |
| 会員数 | | 14名 | 会員募集人数 | |
| 会員要件 | | 点字に興味があり勉強したい方 | | |
| 会費 | | 年会費500円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | | TEL | | FAX | |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 自宅で制作する事が多いのですが、集まって分かち書きや製本する時は、力を合わせて楽しく学び合っています。福祉教育で小学生との出会いも楽しいものです。 | | |

| 16 | 団体名 | 茂原市手話サークル　つつじの会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・健康医療福祉　・社会教育　・学術文化芸術スポーツ　・人権平和　・子ども | | |
| 活動目的 | | 手話の学習を通して、コミュニケーションの大切さや手話文化、聴覚障害者への理解や歴史、ろう運動のことなどを知ってもらい、聴覚障害福祉の向上を目的としています。 | | |
| 活動内容 | | 手話の勉強や、聴覚障害者の方達との交流及び福祉向上活動をしています。<br>また、一日手話教室の開催や、福祉子ども祭りへの参加、赤い羽根や歳末助け合いの募金活動などのボランティア活動もしています。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎週木曜日　19時～20時30分<br>※毎年3月に総会があります | | |
| 主な活動場所 | | 総合市民センター | | |
| 会員数 | | 22名 | 会員募集人数 | 20名 |
| 会員要件 | | 特になし | | |
| 会費 | | 年会費1，200円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 上萩原　至秀 | TEL | 090－4614－7783 | FAX | |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 手話は、英語やフランス語などと同じ一つの言語です。毎週楽しく勉強・活動・ゲームなどをしています。興味がある方も無い方も、一度見学に来てください。 | | |

| 17 | 団体名 | 手話サークル　歩歩(ぽぽ)の会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・健康医療福祉　・社会教育　・学術文化芸術スポーツ | | |
| 活動目的 | | 手話の学習を通じて、ろう文化や聴覚障害者への理解や運動に参加して、聴覚障害者福祉の向上を目的とする。 | | |
| 活動内容 | | 手話の勉強会。ろう者との交流会(クリスマス会など)、社会見学、手話フォーラム参加。 | | |
| 活動日・時間 | | 第1，3，5土曜日<br>14時～16時 | | |
| 主な活動場所 | | 総合市民センター | | |
| 会員数 | | 15名 | 会員募集人数 | 10名 |
| 会員要件 | | 年齢制限はありません。 | | |
| 会費 | | 年会費1，200円　ボランティア保険100円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | | TEL | FAX |
| | Eメール | (連絡窓口：茂原市社会福祉協議会) | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | かんたんなあいさつができるようになりませんか？ | | |

| 18 | 団体名 | 宇宙(そら)の会 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉　・学術文化芸術スポーツ　・人権平和　・子ども　・情報化社会 | | |
| 活動目的 | | ～視覚障害者による視覚障害者のための会～<br>ひきこもりがちになる視覚障害者に福祉機器の情報を提供し、会に参加することにより友人ができたり、自立心を高めたりしたい。 | | |
| 活動内容 | | 音楽　：　ハーモニカとリコーダー　　STT　：　盲人用卓球<br>読みきかせ：朗読ボランティアによる<br>様々なボランティアの方々からこれらの教示を受け、文化・スポーツを楽しんでいる。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎週金曜日 10 時～16 時<br>毎月第2、第 4 月曜日　13 時から 15 時 30 分 | | |
| 主な活動場所 | | 茂原市総合市民センター<br>茂原市体育館 | | |
| 会員数 | | 13 名 | 会員募集人数 | 10 名～ |
| 会員要件 | | | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | | TEL　20－1505 | FAX |
| | Eメール | (連絡窓口：茂原市市役所　生活課) | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 活動を通して多くの人々と交流し、張りのある生活にしてみませんか。 | | |

| 19 | 団体名 | 音楽ボランティア「たんぽぽの会」 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | | |
| 活動目的 | | 日頃より、ボランティア活動は健常者の責務と思っています。音楽愛好家の集まりである私達は「音楽の力」を信じ、たんぽぽの綿毛のように音楽を運んでいます。 | | | |
| 活動内容 | | ・音楽療法を基本として、福祉施設（高齢者施設、知的障害者施設）や、病院等のレクリエーションの支援。<br>・3．11東日本大震災の被災地訪問や復興支援の活動。 | | | |
| 活動日・時間 | | 毎月1回（日曜日を除く）<br>12時30分～15時30分 | | | |
| 主な活動場所 | | 通常は茂原市を中心としているが、千葉県内の病院や3．11東日本大震災被災地への訪問活動も行なっています。 | | | |
| 会員数 | | 50名 | 会員募集人数 | 5名 | |
| 会員要件 | | 音楽愛好家で、笑顔があふれる方 | | | |
| 会費 | | 年会費2，000円 | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 新村　道子 | TEL | 080－5439－9474 | FAX　0475－23－5410 |
| | Eメール | | | | |
| | URL | | | | |
| メッセージ | | 平成 8 年に発足したふれ合い歌声の広場のような活動です。傾聴ボランティアも加味し、心あらたに工夫をこらして喜ばれるボランティアをめざしています。 | | | |

| 20 | 団体名 | フレッシュダンス | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | | |
| 活動目的 | | 特別養護老人ホーム実恵園の行事が、スムーズに行くようにお手伝いをしています。 | | | |
| 活動内容 | | 納涼祭において、盆踊りを踊って会場の雰囲気を盛り上げています。 | | | |
| 活動日・時間 | | ・8月に納涼祭　　午後2～3時間。<br>・12月に餅つき大会　9時30分～14時まで。 | | | |
| 主な活動場所 | | 特別養護老人ホーム実恵園 | | | |
| 会員数 | | 11名 | 会員募集人数 | 何人でも | |
| 会員要件 | | 特になし | | | |
| 会費 | | なし | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 中田　晴美 | TEL | 0475－34－2668 | FAX |
| | Eメール | | | | |
| | URL | | | | |
| メッセージ | | | | | |

| 21 | 団体名 | ハーモニカアンサンブル「茂原アザレア会」 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | ボランティア団体として、平成15年に発足し、茂原市社会福祉協議会に登録。障害者施設、高齢者福祉施設、地域のイベント、社会福祉団体等の皆さんと、ハーモニカ演奏を通して、慰問と交流を図ることを目的としている。 | | |
| 活動内容 | | 訪問演奏曲の練習(月1回/毎月第3金曜日)を重ねながら、活動目的に沿って訪問活動(年間40回程度)を行っています。演奏曲は、童謡、抒情歌、演歌、懐メロ、状況によりセミクラシック等です。 | | |
| 活動日・時間 | | 各種施設や団体からの依頼により、訪問演奏希望日時に合わせる。 | | |
| 主な活動場所 | | 主に長生郡市内（必要に応じて長生郡市以外でも可）の老人福祉施設、障害者施設、各種団体等の指定する場所 | | |
| 会員数 | | 35名 | 会員募集人数 | ハーモニカに興味のある方 |
| 会員要件 | | 「茂原ハーモニカクラブ」「茂原カヨウエコーズ」「茂原ニューエコーズ」いずれかのハーモニカ教室の会員 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 鹿倉　延茂 | TEL 0475－23－6348 | FAX 475-23-6348 |
| | 携帯電話 | 090－1544-6423 | | |
| | Eメール | wxwrrbambi@orange. plala. or.jp | | |
| メッセージ | | 当団体は複数教室の集合体です。初心者から経験者迄、入会を希望される方はご相談ください。詳しくは、代表者までお問い合わせ下さい。 | | |

| 22 | 団体名 | サンサン会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉　・学術芸術文化スポーツ | | |
| 活動目的 | | 芸能ボランティア活動を通して地域の方々と交流をはかります。<br>自分自身の健康管理、自己啓発を図ります。 | | |
| 活動内容 | | 芸能ボランティア活動(南京玉すだれ、民謡、シルバー体操、踊り歌等)<br>社協から依頼のあった所へ出かけ、参加者や利用者さんと一緒に楽しくすごします。 | | |
| 活動日・時間 | | 練習日　月 2 回第 2, 4 水曜日(市民センター　13:00～17:00)<br>活動日①不定期　介護施設等から依頼を受けてから決めます。(市内及び長生郡内の介護施設、公民館、サロン等)<br>②第 1、3 木曜日百歳体操の手伝い(東部台文化会館) | | |
| 主な活動場所 | | | | |
| 会員数 | | 13 名 | 会員募集人数 | 名 |
| 会員要件 | | 生涯大学卒業生(在学中)で芸能ボランティアに興味のある方 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 山本　弘子 | TEL | FAX |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 相手の立場を理解し、寄りそい共に楽しいひと時を過ごしましょう！ | | |

| 23 | 団体名 | あすなろギタードリームアンサンブル | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ・保健医療福祉　・学術文化芸術スポーツ | | | |
| 活動目的 | 単調になりやすい施設の生活や一般の方々の日常生活に、彩りを添えさせて頂きたい。ささやかでも心の張りになるようなお手伝いができればと活動を続けています。 | | | |
| 活動内容 | 施設訪問を中心に、イベントやコンサートにも参加。ギター・歌・アコーディオン・笛等を中心に、童謡・唱歌・歌謡曲・ポピュラーまで幅広いレパートリーがあります。“心の通い合うボランティア”を心掛けて活動しています。 | | | |
| 活動日・時間 | 毎月第2火曜日　12時～14時　（練習枠） | | | |
| 主な活動場所 | 外房地区を中心に大多喜方面まで | | | |
| 会員数 | 3名 | 会員募集人数 | なし | |
| 会員要件 | なし | | | |
| 会費 | なし | | | |
| 連絡先 代表者名 | 池田　敏光 | TEL | 0475－23－3983 | FAX　同左 |
| 連絡先 Eメール | kokoro.asunaro@gmail.com | | | |
| 連絡先 URL | | | | |
| メッセージ | | | | |

2016年に、ある介護施設に招かれた時のクリマス会での様子です。

| 24 | 団体名 | ボランティア団体　笑福グループ | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ・保健医療福祉 | | | |
| 活動目的 | 福祉施設の高齢者や障害者の皆様に、歌や踊りで楽しんでもらい、元気づけることを目的とする地域密着型のボランティア団体です。 | | | |
| 活動内容 | 茂原市を中心に周辺の7市町村の福祉施設など（身障者施設含む）を訪問して、入所者や利用者の皆様に、童謡（合唱）・詩吟・笑いヨガ・お面踊り・大正琴演奏・民舞・南京玉すだれ等を披露します。当グループは7つの専門の会に分かれており、それぞれで例会（練習会）を実施し、親交を深めます。 | | | |
| 活動日・時間 | ①ボランティア活動　：　毎週1回もしくは2回、活動の曜日と時間は話し合いで決めます。<br>②例会活動（練習）　：　会により異なります。 | | | |
| 主な活動場所 | ①ボランティア活動　：　茂原市を中心に7市町村の福祉施設（デイサービス、グループホーム等）<br>②例会活動（練習）　：　会により異なります。 | | | |
| 会員数 | 49名 | 会員募集人数 | 数名 | |
| 会員要件 | なし | | | |
| 会費 | 無料 | | | |
| 連絡先 代表者名 | 西田　秀來 | TEL | 0475－24－2062 | FAX　同左 |
| 連絡先 Eメール | nishida@carol.ocn.ne.jp | | | |
| 連絡先 URL | | | | |
| メッセージ | ・施設の皆様へ：必要な音響設備と歌詞ポスターを持参して、司会者を連れて訪問します。<br>・入会ご希望の方へ：経験の浅い人でも楽しめます。事務業務もあります。 | | | |

ボランティア活動中「お面踊り」の写真です。

ボランティア活動中「南京玉すだれ」の写真です。

| 25 | 団体名 | 笑幸連あやめ会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ・保健医療福祉　・学術文化芸術スポーツ | | | |
| 活動目的 | 好きな活動を行うことで、いつまでも活き活きと生活していけるように、またボランティア等を通して多くの人と交流の輪を広げることを目的としています。 | | | |
| 活動内容 | 週１回の練習の成果を市民会館で行なわれる長寿会の芸能発表会や、福祉施設でボランティアとして発表しています。 | | | |
| 活動日・時間 | 毎週水曜日　9時～12時 | | | |
| 主な活動場所 | 東部台文化会館　第2会議室 | | | |
| 会員数 | 9名 | 会員募集人数 | 何名でも | |
| 会員要件 | 活動を継続できる方 | | | |
| 会費 | 月会費1，000円 | | | |
| 連絡先 代表者名 | 生芝　緑 | TEL | 0475－23－4135 | FAX |
| 連絡先 Eメール | | | | |
| 連絡先 URL | | | | |
| メッセージ | ばか面おどり、民舞、玉すだれ等興味のある方は見学大歓迎です。趣味を広げてみませんか。 | | | |

東部台祭りにて「サザエさん」を踊っている様子です。施設へのボランティアや長寿クラブでの発表を通して、多くの人と交流することに喜びを感じています。

敬老祝賀会で「おばあちゃんのやさい」を踊っている様子です。施設へのボランティアや長寿クラブでの発表を通して、多くの人々を交流することに喜びを感じています。

| 26 | 団体名 | 喜代悦会・（銭太鼓クラブ、鈴鼓会、三味の会） | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉　・まちづくり　・学術文化芸術スポーツ | | |
| 活動目的 | | 喜代悦会は、銭太鼓クラブ、鈴鼓会、三味の会の3つの活動団体にわかれています。<br>銭太鼓クラブ及び鈴鼓会は銭太鼓を、三味の会は三味線や民謡を、それぞれの練習に励み、自己能力の向上と健康の増進を目指し、会員相互の親睦を図ると共に、地域活動に貢献出来ることを目的としています。 | | |
| 活動内容 | | 喜代悦会には、（銭太鼓クラブ、鈴鼓会、三味の会の3会）があり、三味線、民謡、銭太鼓、踊り等の演技をしており、活動依頼の内容によって色々取り入れ活動を行っています。 | | |
| 活動日・時間 | | ・銭太鼓クラブ　毎月第1・3水曜日　9時～13時（東郷福祉センター）。<br>・鈴鼓会　毎月第2・4木曜日　9時～13時（東郷福祉センター）。<br>・三味の会　毎月第1・3木曜日　9時～12時（東郷福祉センター）。 | | |
| 主な活動場所 | | 長生郡市内等必要に応じて行動しています。<br>※各クラブには毎年1回総合練習会等があります。 | | |
| 会員数 | | 銭太鼓クラブ25名、鈴鼓会15名、三味の会12名 | 会員募集人数 | 銭太鼓クラブ10名、鈴鼓会5名、三味の会5名 |
| 会員要件 | | 活動を継続できる方。 | | |
| 会費 | | 銭太鼓クラブ（月会費 750 円）、鈴鼓会（月会費 750 円）、三味の会(三味線 2,200 円、民謡 1,100) | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 和賀　義道 | TEL　0475－34－4100 | FAX　同左 |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 活動を通して、多くの方との交流の輪が広がる事に喜びを感じます。 | | |

楽しいクラブ、会員募集しております。

| 27 | 団体名 | かなりや会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | 学術文化芸術スポーツ | | | | |
| 活動目的 | | 心を豊かにしてくれる精神的な財産である、童謡・唱歌・わらべうたを歌い継ぐ、を目的とし、これら心にのこるなつかしい日本の歌に関するさまざまなドラマや、それぞれの歌にまつわるエピソード、時代背景、作詞者・作曲者のことなどをわかりやすく紹介し皆で歌って楽しみたい。 | | | | |
| 活動内容 | | 月に 15～18 曲(年間 200 曲以上)を無伴奏、歌詞カードだけで皆で歌います。(富士の山・月の砂漠・うれしいひな祭り・蝶々・朧月夜・みかんの花咲く丘・夕焼小焼・赤とんぼ・証城寺の狸囃子・里の秋・青い目の人形・紅葉など) | | | | |
| 活動日・時間 | | 毎月第 1・第 3 水曜日(月 2 回)<br>午後 1 時 30 分～3 時 30 分(2 時間) | | | | |
| 主な活動場所 | | ほのおか館(茂原市本納支所 2 階) | | | | |
| 会員数 | | 8 名 | 会員募集人数 | 10 名 | | |
| 会員要件 | | 年令・経験不問・年間を通して歌い続けられる方。 | | | | |
| 会費 | | 入会費 500 円　月会費 500 円 | | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 抜井　邦春 | TEL | 0475－34－3826 | FAX | 0475－34－3826 |
| | 携帯電話 | 080-9537-9370 | | | | |
| | URL | | | | | |
| メッセージ | | 季節に合った曲を 1 年通して歌い、多くの方と交流の輪を広げてみませんか。 | | | | |

| 28 | 団体名 | 公立長生病院　オレンジボランティア | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | | | |
| 活動目的 | | 患者さんが少しでも気持ちよく入院生活をおくれるように、また通院患者さんがスムーズに診察を受けられるようにすること、そしてボランティアが地域の方々と病院との架け橋になってもらうことを目的としています。 | | | | |
| 活動内容 | | 外来患者さんの受診のお手伝いや、入院患者さんのお話しを聞いたり、散歩のお手伝いを行っています。 | | | | |
| 活動日・時間 | | 月曜日から金曜日(活動者の都合に合わせて実施)<br>・午前 9 時～12 時　:外来受診する患者さんのお手伝い<br>・午後 1～2 時間程度:入院患者さんのお散歩や話相手 | | | | |
| 主な活動場所 | | 公立長生病院　外来・病棟 | | | | |
| 会員数 | | 3～4 名 | 会員募集人数 | なし | | |
| 会員要件 | | なし | | | | |
| 会費 | | なし | | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 病院長　桐谷　好直 | TEL | 0475－34－2121 | FAX | 0475－30－5337 |
| | Eメール | | | | | |
| | URL | http://www.chouseihp.jp | | | | |
| メッセージ | | 病院の雰囲気を明るくするため、そして少しでも患者さん・ご家族の気持ちが和らぐようにと願いながら活動をしています。 | | | | |

| 29 | 団体名 | みよし会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 特別養護老人ホーム(実恵園)での行事の手伝い等・災害発生時のボランティア活動 | | |
| 活動内容 | | 特別養護老人ホーム(実恵園)で盆踊りや相撲取りと一緒に餅つきを行っています。 | | |
| 活動日・時間 | | 盆踊りは8月の第 2 日曜日に、餅つきは 12 月に行っています。<br>総会は 6 月下旬に行います。 | | |
| 主な活動場所 | | 法目実恵園及び真名実恵園 | | |
| 会員数 | | 27 名 | 会員募集人数 | 名 |
| 会員要件 | | 昭和 34 年本納中学校卒業生です。 | | |
| 会費 | | 年会費 3,000 円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 杉浦　英文 | TEL 0475－34－2047 | FAX |
| | 携帯電話 | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 後期高齢者となりましたが、もう少しがんばります。 | | |

| 30 | 団体名 | 傾聴ボランティア会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 高齢者福祉施設を訪問し、話す機会の少ない方の孤独や不安を少しでも軽減し、心も身体も元気な高齢化社会の実現を目指して活動する。 | | |
| 活動内容 | | ・利用者の方との日常会話をはじめ、若かりし頃などのお話を伺い話題を広めます。<br>・利用者の方のお話を否定せずに、ありのままに受け止めて聞かせていただいています。<br>・利用者の方のそばにいて、ともに楽しい時間を過ごすことを心掛けています。 | | |
| 活動日・時間 | | ・しょうじゅの里　:第1・2水曜日、第4金曜日　10 時～11 時 30 分<br>・フローラ茂原　:第2火曜日、第4木曜日　10 時～11 時 30 分<br>・咲くら　:第4金曜日　14 時 30 分～15 時 30 分　・長生苑　:第3水曜日　15 時 30 分～16 時 30 分 | | |
| 主な活動場所 | | ・サンライズ茂原:第2木曜日　15 時～16 時　・すこやか:第3火曜日　10 時 30 分～11 時 30 分<br>・あんしん　:第4水曜日　10 時～11 時　・長生束　:第2火曜日　10 時～11 時 30 分<br>※施設によって異なります。活動時間は 1 時間～1 時間 30 分です。 | | |
| 会員数 | | 19名 | 会員募集人数 | |
| 会員要件 | | ①各種傾聴ボランティア講座修了者　②傾聴ボランティアに興味があり、会の趣旨に賛同できる方 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 斉木　昇 | TEL 0475－73－2257 | FAX 同左 |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 話しを心から耳をかたむけて聴いて頂いて、とても嬉しかった覚えがありませんか。聴くことからできる社会貢献を始めてみませんか。 | | |

| 31 | 団体名 | 緑町ほほえみの会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | | |
| 活動目的 | | 緑町内の高齢者、その他生活弱者に対して日常生活の手助けをする。<br>（例）電球等の交換、庭の草取り等、簡単な大工仕事、買い物代行、その他の日常業務支援 | | | |
| 活動内容 | | 会員登録する事により、誰でも支援を受けられる。利用会員と支援会員で構成している。 | | | |
| 活動日・時間 | | 随時。<br>支援要請が有り次第、日程および支援者の調整をして実施する。 | | | |
| 主な活動場所 | | 緑町内 | | | |
| 会員数 | | 40名 | 会員募集人数 | 制限なし | |
| 会員要件 | | 利用会員：緑町内居住者で支援要件を満たす方。 支援会員：無償ボランティアを理解する方。 | | | |
| 会費 | | 入会費1，000円 | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 石川　孝 | TEL | 0475－23－9502 | FAX　同左 |
| | Eメール | itakashi@beige.ocn.ne.jp | | | |
| | URL | | | | |
| メッセージ | | 活動を通じて、高齢者等が少しでも楽しく生活出来る地域にする事、また高齢者の見守りと町内のコミュニケーション向上に努めます。 | | | |

網戸の張り替えを手分けして行いました。

庭木の刈り込みを依頼されました。

| 32 | 団体名 | ボランティアサークル　メープル | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|

| | |
|---|---|
| 活動分野（略記） | ・保健医療福祉 |
| 活動目的 | 入所者の方々が、少しでも快適な生活ができるためのお手伝いをしたい。お忙しい職員のお役に立てればと思い、「主婦」や「母親」の能力の域を出ませんが、活動を続けています。 |
| 活動内容 | 針仕事です。体のサイズに合わせる為ズボンや袖の丈詰め、修理など。又、車椅子やベッド生活に必要な小物の作製。大きいものもありますのでミシンも大活躍しています。一番多いのは衣類や靴下等に名札をつけることです。始めてから早 22 年を過ぎ、メンバーも交代しましたが皆で楽しく、（おしゃべり！）頑張っています。 |
| 活動日・時間 | |
| 主な活動場所 | |
| 会員数 | 会員募集人数 |
| 会員要件 | |
| 会費 | |
| 連絡先 代表者名 | TEL　FAX |
| 連絡先 Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） |
| 連絡先 URL | |
| メッセージ | |

依頼された衣類などを各々得意とするところを引き受けて作業します。おしゃべりもでき楽しいです。

| 33 | 団体名 | 生涯大学校笑いヨガ | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉 | | |
| 活動目的 | | 笑うことによって免疫力をアップし、介護予防・医療費削減を目指し、社会貢献につながる健康づくりを目的とし活動しています。 | | |
| 活動内容 | | 介護施設、デイサービスを中心に笑う健康体操、頭の体操、健口体操（お口の体操）を行なっております。 | | |
| 活動日・時間 | | ・クラブ練習日（生涯大学校外房学園）：毎月第2・第4月曜日　13時～15時<br>※依頼があれば、日程調整していつでも活動しています。 | | |
| 主な活動場所 | | 茂原市を中心に、大網白里市・東金市・長生郡・いすみ市等、月15ヶ所くらいを5～6人で交替で訪問しています。 | | |
| 会員数 | | 60名 | 会員募集人数 | |
| 会員要件 | | 生涯大学校卒業生及び在校生 | | |
| 会費 | | 年会費1，000円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 小嶌　秋子 | TEL　090－8033－1004 | FAX |
| | Eメール | aki271029@yahoo.co.jp | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 楽しんだ分だけ健康になる笑いヨガ、活動を通して自分自身が健康になれます。 | | |

デイサービスでの笑いヨガの様子です。

活動を通して、笑えなかった人が笑えるようになったり、元気になるのを見る度に自分達も元気をもらえます。

障害者施設のお楽しみ会の様子です。

無表情の利用者も一緒になって楽しみ、明るい表情に変化するたびに喜びを感じます。

| 34 | 団体名 | 心のボランティアひまわり | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉　・まちづくり　・人権平和 | | |
| 活動目的 | | 精神障がいのある方とともに活動し、精神障がいに対する差別や偏見のない地域社会づくりを考えるため、活動している団体です。 | | |
| 活動内容 | | (1)精神障がい関係施設でのボランティア活動作業所やデイケアなどでご利用者様と活動<br>(2)精神障がいに対する理解への普及活動、県内で行われている精神保健福祉行事参加。<br>(3)会員相互の情報交換と研修会の開催。活動をする中での困りごとや活動の話し合い。ボランティア活動中で学びたいことを勉強会として企画。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月第 3 金曜日　13 時 30 分～15 時 30 分<br>総合市民センター2 階　第 3 会議室にて定例会。<br>※日時変更のこともあるので、事前にお問い合わせください。 | | |
| 主な活動場所 | | 市内精神障がい関係施設。 | | |
| 会員数 | | 8 名 | 会員募集人数 | 10 名 |
| 会員要件 | | 特になし | | |
| 会費 | | ボランティア保険 100 円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 大和久　千佳 | TEL | FAX |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 平成 27 年に発足した会です。「心のボランティアひまわり」は、障がいのある方が、陽の光をあびて咲くひまわりのように、いきいきと生活できることを願ってつけられました。 | | |

| 35 | 団体名 | 談話室 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉　・まちづくり　・地域安全 | | |
| 活動目的 | | 高齢社会を迎え、日中独居、一人暮らしの方が元気に毎日を送れるよう、独居生活者等会員相互の親睦を図るとともに、会員の生活安定や福祉の増進、介護サービス等の情報交換を行い、高齢者が自宅において自立が可能になるよう手助けを行う。 | | |
| 活動内容 | | ・会場内の準備（クラッシック、季節の花等）　・バイタルチェック。<br>・新聞及び行政からの情報等の提供（振り込め詐欺、防災対策等）<br>・転倒防止体操。　・悩み事の改善に向けた意見交換<br>・抒情歌等の合唱による発声（3～4曲） | | |
| 活動日・時間 | | ・毎月第2・4　木曜日　11時～14時 | | |
| 主な活動場所 | | ・緑ヶ丘コミュニティセンター新館 | | |
| 会員数 | | 15名 | 会員募集人数 | 数名 |
| 会員要件 | | 緑ヶ丘在住で活動を継続出来る方 | | |
| 会費 | | 参加の都度　100円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 山本　進 | TEL　0475－25－5147 | FAX |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 会員の方との情報交換をしてみませんか。 | | |

| 36 | 団体名 | パラスポーツ茂原 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉　・学術文化芸術スポーツ | | |
| 活動目的 | | パラスポーツ茂原は障がい者の方たちがスポーツをする機会を積極的に提供するボランティア団体です。障がいのある人がスポーツをする時、そこに健常者のサポートが少しでもあればプレーをより楽しむことができます。障がい者、健常者がスポーツの場で交流し助け合うことで障がい者の社会参加が一層進展するよう活動しています。 | | |
| 活動内容 | | 「月曜日はパラスポーツ」では体育課のご協力で就労支援施設・精神科病院 DC・身体障がい者福祉会・宇宙の会の皆様と卓球・バドミントン・ボッチャ・STT を楽しんでいます。<br>「水曜日はボッチャ」では社会福祉協議会のご協力で身体障害者福祉会の方たちとボッチャを楽しんでいます。健常者の方も一緒にどうぞ！お待ちしています。 | | |
| 活動日・時間 | | 「月曜日はパラスポーツ」 原則毎月第 2、第 4 月曜日 13 時 30 分～15 時 30 分まで<br>「水曜日はボッチャ」 原則毎月第3水曜日　13 時～15 時まで | | |
| 主な活動場所 | | 「月曜日はパラスポーツ」は茂原市市民体育館メインアリーナ<br>「水曜日はボッチャ」は総合市民センター4 階大ホール | | |
| 会員数 | | 12 名 | 会員募集人数 | 若干名 |
| 会員要件 | | 障がい者の方々と一緒にパラスポーツを！ボランティアの方お待ちしています。 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 前田　正志 | TEL | FAX |
| | 連絡担当者 | 井上　英樹　　TEL090-7232-6637 | | |
| | Eメール | fuuraisya_inoue@aka.gmobb.jp | | |
| メッセージ | | スタッフ(会員及びボランティア)の中に障害者スポーツ指導員資格保持者が 8 名になりました(初級 7 名、中級 1 名)　本会は茂原市認定の市民活動団体です。 | | |

2018 年 11 月第一回パラスポーツ運動会を開催しました。

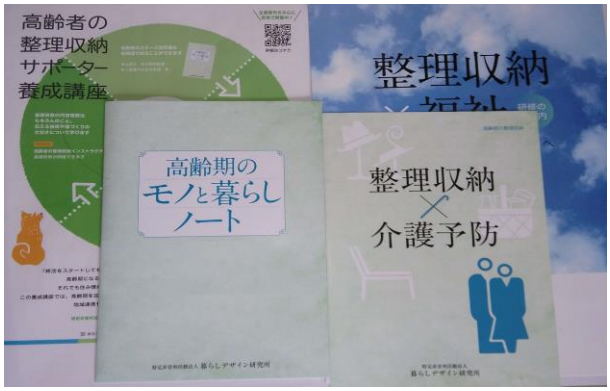
スタッフを含め、99 名が参加。

視覚障がいの方々にも楽しんでいただきました。

2018 年 11 月第一回パラスポーツ運動会。

| 37 | 団体名 | ちえの和「ほほえみ」 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉・子ども・社会教育・学術芸術文化スポーツ・地域安全・人権擁護・男女共同・情報化社会・経済活動・消費者保護 | | |
| 活動目的 | | 生活に使う「モノ」や毎日のタスクにあたる「コト」に加え、ブレない自分軸を支える「気持ち」までスッキリさせる整理収納概念を用い、ひとが生きやすくなるために必要な“情報”と“人の和」(輪)”で『元気』を持ち帰るコミュニティサロンを開催しています。心のモヤモヤを手放し、誰もが自分らしく活き活きと暮らすための交話室です。 | | |
| 活動内容 | | 毎週木曜日、午前 10 時から午後 2 時まで、宍倉病院の並びにある『ワンデイアカデミー』という学習塾をお借りして開催しています。円座になって質問しながら参加できる整理についてのワークショップ、お金に関する制度や考え方についての相談も第 3 木曜日に受けられます。世代を超えた友だちを増やし、一緒に困りごとの解決方法を考えましょう。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎週木曜日　午前 10 時から午後 2 時開催<br>※ワークショップのテーマは会報「ほほえみ便り」のほか、広報もばらに掲載します。 | | |
| 主な活動場所 | | 宍倉病院の並びにある学習塾『ワンデイアカデミー』<br>★車イスで入れるトイレや車イスに座ったまま使える洗面台もあります。<br>※近くにお店がないので、飲料やお昼ごはんはご持参ください。 | | |
| 会員数 | | 3 名 | 会員募集人数 | 30 名 |
| 会員要件 | | 身近な困り事について学びたい方、学んだ事で活き活きと毎日を過ごしたい方。 | | |
| 会費 | | 月会費 3,000 円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | | TEL | FAX |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市役所生活課） | | |
| メッセージ | | 産後ウツや子育てに悩むお母さん、不登校・ひきこもり・軽度発達障害などコミュニケーション不調がある方、気力や体力に不安のある高齢者とその同居家族の方もどうぞ。 | | |

会場としてお借りしている『ワンデイアカデミー』




ワークショップで使用するテキストなど。

| 38 | 団体名 | NPO 法人ひびき | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉　・まちづくり　・災害救援　・科学技術 | | |
| 活動目的 | | 障害者が地域で主体的に自立した生活を営むことができるように支援します。<br>法律に基づき、就労継続支援 B 型と生活訓練(自立訓練)の 2 事業を行っています。<br>就労継続支援B型事業では、障害者が仲間と協力して作業等を行い、生活のペースづくりや就労の訓練をします。 | | |
| 活動内容 | | ①シール貼り、箱の組み立て、化粧品容器の細工、袋入れ等の軽作業<br>②ひびき手伝い隊‥主に高齢者の困り事(庭の手入れ、草刈り、草取り、不用品処分など)を職員と通所者が安心価格で解決に当たります。<br>③創作品(手芸品、竹細工)の作製と販売　④花見、旅行、クリスマス会等の行事 | | |
| 活動日・時間 | | 月曜日～金曜日まで(土、日、祝日、年末年始は休み)<br>9 時～15 時まで | | |
| 主な活動場所 | | NPO 法人ひびき　　茂原市高師394－2<br>JR 茂原駅から茂原樟陽高校に向かって徒歩約 10 分 | | |
| 会員数 | | 31 名 | 会員募集人数 | |
| 会員要件 | | 障害者に理解のある方はどなたでも歓迎します。 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 加藤　正春 | TEL　0475－25－4175 | FAX　同左 |
| | Eメール | npo-hibiki@flute.ocn.ne.jp | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | ・草刈り、庭の手入れ、不用品処分等「安心・丁寧・安価」の手伝い隊にご相談ください。<br>・通所者と一緒に軽作業や創作品づくりをして頂けるボランティアにご参加ください。 | | |

| 39 | 団体名 | 綾・紋の会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・社会教育　・子ども | | |
| 活動目的 | | 本を読む楽しさを、子供から大人までの人達に届けていけたらと思っています。 | | |
| 活動内容 | | 図書館での年2回開催の「大人のための朗読会」。<br>朗読会開催近くには月2回の練習(稽古)日を設ける。 | | |
| 活動日・時間 | | 決まった日時は、設けていません。 | | |
| 主な活動場所 | | 図書館にて年2回の「大人のための朗読会」を開催。高齢者施設や保育園等への読み聞かせも希望しています。 | | |
| 会員数 | | 7名 | 会員募集人数 | 1名 |
| 会員要件 | | 読書が好きな方。 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 佐藤　すみ江 | TEL　0475－23－0321 | FAX |
| | Eメール | ssumi3010@kyf.biglobe.ne.jp | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 活字離れの昨今、子供から大人までの人達が本を読む楽しさを感じとってもらえたら、とても嬉しく思います。 | | |

| 40 | 団体名 | NPO法人ニッポン・アクティブライフ・クラブ　ナルク茂原「いちごの会」 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ・保健医療福祉　・子ども　・環境保全　・まちづくり | | | |
| 活動目的 | ナルクは自立、奉仕、助け合いをモットーに社会参加と市民相互扶助の精神に基づき、高齢社会に相応しい地域社会作りの推進に関する作業を行い、社会全体の利益と福祉の増進に寄与することを目的とします。 | | | |
| 活動内容 | ・会員相互の助け合い及び地域高齢者支援活動（「時間預託」助け合い活動）<br>・子ども子育て支援活動<br>・地域の清掃活動　・施設ボランティア活動など地域貢献活動<br>・楽しい仲間とサークル会(同好会)活動や元気クラブ「ナルクサロン」(通いの場)の開催 | | | |
| 活動日・時間 | ①「時間預託」助け合い活動：随時　②清掃活動：毎月１回　③施設ボランティア：毎月火曜日<br>④子ども子育て支援活動「親子ひろば」：毎週月曜(アスモ)、「子ども教室」：毎月第1，3，4土日曜日(10 時～12 時と 13 時半～16 時　場所：事務所)など<br>⑤サークル会活動：毎週月、水、木、土、日曜日 10 時～17 時<br>⑥元気クラブ「ナルクサロン」：第 1 日曜日、第 3 水曜日(事務所)第 2.4 火曜日 10 時～12 時(アスモ) | | | |
| 主な活動場所 | ①茂原市を中心に周辺地域の各所<br>②ナルク事務所内 | | | |
| 会員数 | 230名 | 会員募集人数 | 多数 | |
| 会員要件 | 会の規則に従って活動できる方 | | | |
| 会費 | 年会費3，000円 | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 松永　徳弥 | TEL　0475－26－5229 | FAX　同左 |
| | Eメール | nalcmobara@yahoo.co.jp | | |
| | URL | http:// nalcmobara2.g2.xrea.com/ | | |
| メッセージ | 人生100年時代、あなたはどう過ごされますか。ナルクで明日も輝きませんか。ナルクは夫婦で参加できる全国組織のボランティア団体です。 | | | |

公園の清掃活動の様子です。社会貢献活動として、毎月１回「クリーンキャンペーン」を各ブロック別（地域別）に実施します。内2回は全会員で茂原公園等の清掃を行ないます。

イベント「クリスマスを楽しもう」の様子です。

子育て支援部会では、毎月月曜日に茂原ショッピングプラザ・アスモで「親子ひろば」を開催、親や子ども（就学前）の見守りや交流活動をしています。

| 41 | 団体名 | かるがも蕎麦の会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・まちづくり　・学術文化芸術スポーツ | | |
| 活動目的 | | 1. 日本食（そば）文化の継承とそば打ち技術の向上と普及を図る<br>2. そば打ちを通して交流と親睦を図る<br>3. そば打ちのボランティアを通じて地域社会に貢献する | | |
| 活動内容 | | ・老人ホームへのそば打ち訪問の実施(依頼された施設に伺い、手打ちそばの実演をし、その後でそばを食する)。<br>・各地区でのいきいきサロンや、各種団体の要望に応じそば打ちの実演とそば食事会を実施。<br>・そば打ちやうどん打ちをしてみたい方のために、体験教室を実施。 | | |
| 活動日・時間 | | ・会員の定例研鑽会：毎月第1・3木曜日　13時30分～16時30分まで<br>・ボランティア活動日：要請元の希望にあわせて実施 | | |
| 主な活動場所 | | ・会員の定例研鑽会：東郷福祉センター内調理室<br>・ボランティア活動日：要請元の指定した施設 | | |
| 会員数 | | 20名 | 会員募集人数 | なし |
| 会員要件 | | 特に募集はしていませんが、そば打ちを継続的に実施したい方はご相談に応じます。 | | |
| 会費 | | 年会費2，400円、月会費200円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 齋藤　博 | TEL 0475－23－5695 | FAX 同左 |
| | Eメール | doumegi267@yahoo.co.jp | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | そば打ちを通して、心豊かで潤いのある生活の実現を目指しています。 | | |

そば打ち実演中の写真です。

そば打ち終了後には、打ちたて・茹でたてのおいしいそばを皆さんでいただきます。

うどん打ち教室も実施しています。

こねて、ふんで、のばして、きって、たべて、楽しいうどん作り。

| 42 | 団体名 | 木崎西部わくわく広場実行委員会 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ・まちづくり　・地域安全活動　・子ども | | | |
| 活動目的 | 木崎西部地域には沢山の子ども達が住んでいます。私達は地域の宝である子ども達を大切に育て見守ることが、そこに住む人々の心を豊かにし、安全で安心な生活を送る為の重要なポイントの1つであると思っています。住んでいる人々の絆が深まることを期待して活動しています。 | | | |
| 活動内容 | 地域内の広場で、夏ははんごう炊き体験とバザー、冬は餅つき大会兼いも煮会を開催しています。 | | | |
| 活動日・時間 | 1．8月末の日曜日<br>2．2月末の日曜日<br>定例会は不定期ですが、8月と2月の活動後に反省会を兼ねて実施。 | | | |
| 主な活動場所 | 地域内の広場 | | | |
| 会員数 | | 会員募集人数 | | |
| 会員要件 | 活動を継続できる方 | | | |
| 会費 | | | | |
| 連絡先 代表者名 | 河野　眞英 | TEL | 0475－23－6825 | FAX　同左 |
| 連絡先 Eメール | machimobara@yahoo.co.jp | | | |
| 連絡先 URL | | | | |
| メッセージ | 是非見学に来て下さい。<br>ボランティアの楽しい1日を一緒に過ごしてみませんか。 | | | |

平成28年8月27日（土曜日）

第4回わくわく広場はんごう炊き大会の様子です。

平成26年2月21日（土曜日）

もちつき大会兼いも煮大会の様子です。

| 43 | 団体名 | まちづくり茂原サポート | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・まちづくり　・保健医療福祉　・子ども　・男女共同参画 | | | | |
| 活動目的 | | おもにこの地域に暮らしている人たちを対象に、誰もが心豊かに暮らせるまちづくりに参加できるサポート活動と出会いの場を提供し、また、まちづくりに関する研究・調査等を行います。<br>そして、それぞれが自分らしく暮らすためにボランティア活動を通じて、持っている経験や技術を活かし、個性豊かなまちづくりを目指します。 | | | | |
| 活動内容 | | ・まちづくりサポート活動及びまちづくりに関する調査等<br>・地域活性化のための講習会やイベントなどの開催<br>・福祉・子育て支援活動 | | | | |
| 活動日・時間 | | 毎月１回定例会（日時は不定） | | | | |
| 主な活動場所 | | 茂原市役所市民室、各地区福祉センター・公民館等 | | | | |
| 会員数 | | １７名 | 会員募集人数 | | | |
| 会員要件 | | 誰もが心豊かに自分らしく暮らせるまちづくりを目指す活動に賛同する個人及び団体 | | | | |
| 会費 | | 年会費２，０００円 | | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 河野　眞英 | TEL | ０４７５－２３－６８２５ | FAX | 同左 |
| | Eメール | machimobara@yahoo.co.jp | | | | |
| | URL | | | | | |
| メッセージ | | 茂原市に住んで良かったといえるまちを目指して、ご一緒にまちづくりの活動をしませんか。 | | | | |

平成２７年第１回市民ネット健康セミナー

第１回『背骨から健康を知る』健康セミナーで、その後２回継続（二宮地区・東郷地区）して開催することになりました。健康セミナーを媒介に交流を図ることができました。

第５回市民ネットセミナー『シンポジウム：茂原の農業と消費者をつなぐ（協働提案事業）』食を通して消費者の声を生産者に繋ぐことでお互いの信頼と安心が生まれ、地産地消の贅沢を味わい、喜びを知る機会となりました。

| 44 | 団体名 | もばら街育プロジェクト | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | 社会教育・まちづくり・観光・学術文化芸術スポーツ・人権平和・情報化社会・消費者保護 | | | |
| 活動目的 | まちづくりに関する事業に取り組むことにより、住むことが誇りに思える「わが街」を守り育て、次世代に引き継ぐことを目的としています。 | | | |
| 活動内容 | 毎年８月に「もばら夏まつり」を開催し、多くの皆さんに屋台グルメやバンド演奏などを楽しんでいただいています。また、１０月には「もばらハロウィンフェスタ」を開催し、仮装パレードやステージイベントなどで盛り上がります。<br>１月には「チャリティねぎまつり」を開催して、復興の機運醸成に取り組みました。 | | | |
| 活動日・時間 | 不定期<br>主に夜間や土日に打ち合わせしています。 | | | |
| 主な活動場所 | 茂原ショッピングセンターアスモ | | | |
| 会員数 | | 会員募集人数 | | |
| 会員要件 | 特にありません。 | | | |
| 会費 | なし | | | |
| 連絡先 代表者名 | 高貫　裕一郎 | TEL | | FAX |
| 連絡先 Eメール | machiiku@asmo-sc.com | | | |
| 連絡先 URL | https://www.facebook.com/mobarahalloween | | | |
| メッセージ | 茂原を元気にしたい！その一心で楽しく活動しています。ぜひ会場に足をお運びください。 | | | |

もばら夏まつりの一コマ。勇壮な太鼓の音が会場中に響き渡り、お祭りムードを一層盛り上げます。

１月に急きょ開催した「チャリティねぎまつり」。長生ねぎをテーマとしたグルメ屋台や地元中高生による吹奏楽演奏で、復興に向けた機運醸成に取り組みました。

| 45 | 団体名 | ボラポイント＊ボラエモン | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・まちづくり | | |
| 活動目的 | | 茂原のボランティア活動を応援するために、ボラエモン手帳を配りボランティア活動時間と人数を記入してもらい、貯まったポイントで必要な物品を購入して支給する。 | | |
| 活動内容 | | ①個人もしくは団体のボランティア活動に対しその活動(時間×人数)に応じたポイント(ボラポイント)を付与。②貯まったポイント数に応じた物品をその個人もしくは団体に支給。③その物品を第三者に寄贈してもらう。これによりボランティア活動をより有意義なものにし、ボランティア活動のいっそうの普及を図る。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月第 4 水曜日<br>14 時から 16 時 | | |
| 主な活動場所 | | 定例会は総合市民センターで行います。<br>詳しくはお問い合わせ下さい。 | | |
| 会員数 | | 11 名 | 会員募集人数 | 若干名 |
| 会員要件 | | 活動を継続できる方。パソコン、メールを使用できる方歓迎。 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 花崎　　洋 | TEL | FAX |
| | Eメール | kailas@gray.plala.or.jp | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 活動を通して茂原のボランティア活動の活性化に貢献してみませんか。 | | |

ボラポイントにより個人ボランティアから市内某小学校図書館に絵本を寄贈した際に生徒さん達が作ってくれた入架紹介のポップ。寄贈者の活動が活かされました。

| 46 | 団体名 | もばら検定ガス博士実行委員会 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ・まちづくり　・観光　・学術芸術文化スポーツ　・経済活動　・社会教育 | | | |
| 活動目的 | もばら検定「ガス博士」は茂原市の知名度の向上及び茂原市の特産品とも言うべき天然ガス等の産業や併せて茂原市の観光、歴史等について多くの人に知ってもらうこと、更に郷土への愛着と誇りを高めてもらうことを目的として創設しました。当委員会は、もばら検定「ガス博士」の検定試験(博士号、修士号、こどもガス博士)の実施、運営を行います。 | | | |
| 活動内容 | 2019 年9月の第1回もばら検定ガス博士の検定試験に向けて、実行委員会では HP の作成、テキストの作成、試験問題作成等の作業を行いました。昨年度は修士号 20 名、こどもガス博士は2名がみごと合格しました。2020 年度は第2回検定試験の実施に向けて、6月から試験申し込み開始、8月 29 日（土）講習会の実施、8月 30 日（日）検定試験実施を予定しています。 | | | |
| 活動日・時間 | 実行委員会は検定試験準備等のため、月1回程度定期的に会議を開催しています。 | | | |
| 主な活動場所 | 実行委員会の主な開催場所は茂原卸商業団地協同組合2階会議室を使用しています。<br>第2回もばら検定ガス博士の検定試験および講習会は茂原市総合市民センターで実施予定です。 | | | |
| 会員数 | 15 名 | 会員募集人数 | 協力可能な方はご連絡ください。 | |
| 会員要件 | もばら検定ガス博士に興味のある方はどなたでも参加してください。 | | | |
| 会費 | 年会費 1,000 円 | | | |
| 連絡先 代表者名 | 横堀　喜一郎 | TEL | 0475－24－3494 | FAX　0475－24－3496 |
| 連絡先 Eメール | gasuhakase@yahoo.co.jp | | | |
| 連絡先 URL | http://gasuhakase.com/ | | | |
| メッセージ | 茂原市のご当地検定であるもばら検定ガス博士の第2回検定を 2020 年 8 月に実施します。天然ガスおよび茂原市の歴史、観光、文化、産業、自然等に興味のある方はご連絡をお願い致します。 | | | |

実行委員会の様子。

実行委員は現在 15 名で構成されています。

もばら検定ガス博士のテキスト作成、試験問題の作成、講習会の実施等について検討を行っています。

2018 年 12 月1日（土）に茂原市役所市民室で開催された「もばら市民活動フェスタ 2018」に参加しました。参加された方に簡単な試験問題を実施し、合格者に「プチガス博士」の賞状を授与しました。

| 47 | 団体名 | 特定非営利活動法人ディーセント・ライフ | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉　・まちづくり　・子ども | | | |
| 活動目的 | | 人にやさしい社会をめざし、ジュニアからシニアまでの世代と地域や自然環境など人の生活に多用に関わり人として生きがいのある暮しをデザインし、提供することを基本的な活動目標としています。ディーセントライフは自分を大切にし、自分らしい人生を生きることを理念としています。 | | | |
| 活動内容 | | 基本的には①ライフサポート事業②ジュニアサポート事業③シニアサポート事業④地域サポート事業⑤自然環境サポート事業を展開しています。茂原市との協働提案事業として「子ども食堂を始めよう１から始める開設支援セミナー」を昨年１回今年１回開催しました。 | | | |
| 活動日・時間 | | 連絡会議を毎月１回開催。<br>理事会を年2回程度開催。<br>総会は年1回開催。 | | | |
| 主な活動場所 | | 千葉県全域主に、千葉市、松戸市、柏市、流山市、茂原市で活動。<br>会議は事務所のある茂原市での開催が多い。 | | | |
| 会員数 | | １３名 | 会員募集人数 | １０名 | |
| 会員要件 | | 理念に共感した方ならどなたでも。 | | | |
| 会費 | | 入会費3，000円　年会費3，000円 | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 丸岡　一人 | TEL | 090－9133－6738 | FAX |
| | Eメール | decentlife2018@yahoo.co.jp | | | |
| | URL | | | | |
| メッセージ | | 入会金は、現在は免除。得意分野に参加してみませんか。 | | | |

子ども食堂設立支援講座(茂原市協働提案事業)

の様子。

講座内のワークショップの様子。

| 48 | 団体名 | 子育て応援隊 madre ayuda(マドレアユーダ) | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野(略記) | ・保健医療福祉　・まちづくり　・環境保全　・国際協力 | | | |
| 活動目的 | 転居、出産育児でママ達が不安を抱えるが、難しく、後回しになりがちなテーマで講座を開催することで、安心して子育てを行えるお手伝いをしています。また、講座を開く際、積極的に市の出前講座を活用さえて頂くことで、ママ達の声を直接届け、提供者と利用者のギャップや疑問が解決するよう活動しています。 | | | |
| 活動内容 | 大事だが、つい後回しにしてしまう少し難しい問題をテーマに皆でお勉強します。前年 30 年度は、「幼活保活」「病院と感染症」「救命救急」「防災町編・海編」「復職」「生協と学資保険」をテーマに学びました。転居や出産、慣れない育児で不安を抱えているママが、安心して生活・育児できるよう、応援しています。 | | | |
| 活動日・時間 | 不定期　月 1 回程度開催<br>長生郡市 Mamanet の Facebook ページでスケジュール配信。 | | | |
| 主な活動場所 | 茂原市役所 | | | |
| 会員数 | | 会員募集人数 | | |
| 会員要件 | | | | |
| 会費 | | | | |
| 連絡先 代表者名 | | TEL | 0475－20－1505 | FAX |
| 連絡先 Eメール | (連絡窓口:茂原市役所　生活課) | | | |
| 連絡先 URL | | | | |
| メッセージ | 参加に登録・会費は必要ありません。開催されるイベントの申し込みに沿って受付。<br>いつでもお気軽にあそびに来て下さい。 | | | |

講座の様子。

出前講座の様子。

| 49 | 団体名 | 子ども･子育て応援団もばら | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ･まちづくり　･男女共同参画　･子ども | | | |
| 活動目的 | 子どもをめぐる現状の社会的理解を深め、全ての子ども達の健やかな育ちを願い、行政や団体、個人等の交流の輪を広げ、子どもの立場（子どもの最善の利益）を踏まえた子ども・子育て世代支援や安心・安全な育ちの環境づくりの実現をめざしています。 | | | |
| 活動内容 | １．子育て団体や個人等との情報交換・交流の場づくり及び連携<br>２．講演会や出前講座等学びの場づくり　（リンゴの木　柴田愛子さん講演 12/6　予定）<br>３．行政等との意見交換及び協働　担当課との意見交換、市長とのふれ合いミーティングを通し市民の声を行政に繋げる。<br>４．その他、会の目的達成のための活動 | | | |
| 活動日･時間 | 不定期、随時 | | | |
| 主な活動場所 | 市役所１階フリースペース | | | |
| 会員数 | 3 名 | 会員募集人数 | ５名 | |
| 会員要件 | 活動目的に賛同いただける方 | | | |
| 会費 | ２，０００円/年 | | | |
| 連絡先 代表者名 | 塚崎　キミ子 | TEL | 0475-34-9124 | FAX |
| 連絡先 Eメール | | | | |
| 連絡先 URL | | | | |
| メッセージ | 子どもが大切にされる社会は誰にも優しい社会であると考えます。ともすると子どもの育つ環境が大人優先になっていないか、子どもの立場に立って一緒に考えてみませんか。 | | | |

| 50 | 団体名 | もばらスタープロジェクト | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ・観光　・経済活動 | | | |
| 活動目的 | 市内で生産された農産物等を活用したメニューを市民や飲食店等が協力して開発、販売、広報活動することで、市内農産物の消費拡大、飲食店の売上増加、茂原市の食文化の発展による地域経済の活性化を目指します。 | | | |
| 活動内容 | ・メニュー・商品の開発、販売、広報に関する活動<br>・各種イベントでの活動<br>・情報発信<br>・その他、目的の達成に必要な活動 | | | |
| 活動日・時間 | 随時 | | | |
| 主な活動場所 | 公共施設の会議室、調理室等 | | | |
| 会員数 | 13名 | 会員募集人数 | 特になし | |
| 会員要件 | 本会の目的に賛同した方ならどなたでも可。 | | | |
| 会費 | 5，000円/年 | | | |
| 連絡先 代表者名 | 川崎　佐知子 | TEL | 0475-25-3818 | FAX |
| 連絡先 Eメール | revesweets@gmail.com | | | |
| 連絡先 URL | | | | |
| メッセージ | ご当地グルメを通して、茂原を訪れた方々をおもてなししていきたいと考えています。 | | | |

| 51 | 団体名 | 南京玉すだれ同好会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ・学術文化芸術スポーツ | | | |
| 活動目的 | 日本の代表的な大道芸である「南京玉すだれ」に親しみかつ精進して、多くの方々に楽しんでいただくことを目的とする。 | | | |
| 活動内容 | 毎週月曜日に五郷福祉センターで練習を行い、社会福祉協議会や生涯大学校等の紹介で老人福祉施設等で芸を披露している。 | | | |
| 活動日・時間 | 毎週月曜日 | | | |
| 主な活動場所 | 五郷福祉センター | | | |
| 会員数 | 13名 | 会員募集人数 | | |
| 会員要件 | 千葉県立生涯大学校外房学園の在学生及び卒業生。 | | | |
| 会費 | 年会費1，000円 | | | |
| 連絡先 代表者名 | 堀畑　二郎 | TEL | 0475－23－1801 | FAX　同左 |
| 連絡先 Eメール | | | | |
| 連絡先 URL | | | | |
| メッセージ | 日本の大道芸を通して自己主張する。 | | | |

| 52 | 団体名 | 民謡楽友会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|

| | |
|---|---|
| 活動分野（略記） | ・学術文化芸術スポーツ　・人権平和　・観光　・農山漁村 |
| 活動目的 | 民謡、尺八、三味線の研鑽をし、市民の文化の向上と親睦を図り、ボランティア活動、各種行事に参加する。 |
| 活動内容 | 1、毎年7月に東部台文化会館で発表会を行います。 2、毎年敬老会の行事に参加しています。<br>3、地域のイベントに参加しています。<br>4、地域の老人会（サロン）にてボランティア活動を行います。<br>5、老人ホームにてボランティア活動を行います。 |
| 活動日・時間 | ・毎月3回（水曜日）　18時～20時<br>・毎月第1土曜日　　13時30分～15時30分 |
| 主な活動場所 | ・総合市民センター<br>・豊岡福祉センター |
| 会員数 | 7名 |
| 会員募集人数 | 有り |
| 会員要件 | 団体活動やボランティア活動が出来る方 |
| 会費 | 月会費2，000円 |
| 連絡先 代表者名 | 田邊　義衛 |
| TEL | 0475－77－3531 |
| FAX | 同左 |
| 連絡先 Eメール | |
| 連絡先 URL | |
| メッセージ | 伝統のある民謡、尺八、三味線を探究し、民謡の素晴らしさや楽しさを多くの方と交流し、楽しみましょう。 |

敬老会で地元の唄と踊りを披露しました。

地域のふれあいイベントに参加しました。

| 53 | 団体名 | コスモスユカレリーズ | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・保健医療福祉　・学術芸術文化スポーツ | | |
| 活動目的 | | 本会は会員相互の協力、協調のもとに、楽器(ウクレレを主体とした)演奏等を通じて地域社会に貢献する事を目的とする非営利団体である。 | | |
| 活動内容 | | 地域内を中心とした社会施設への慰問活動を通じ社会貢献を実施している。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎週金曜日 9 時 30 分～12 時 30 分<br>※随時初心者等の講習会があります。 | | |
| 主な活動場所 | | 茂原市東部台文化会館<br>社会福祉施設、長生病院　等 | | |
| 会員数 | | 20 名 | 会員募集人数 | 若干名 |
| 会員要件 | | 特にないが、活動を継続できる方。 | | |
| 会費 | | 入会費 2,000 円　　月会費 1,000 円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 川田　順康 | TEL 0475－34－7329 | FAX 0475－47－4828 |
| | Eメール | asakoyann@yahoo.co.jp | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | ご自身の健康増進、サークルを通じた親睦、さらには慰問活動による使命感等を経験してみませんか？ | | |

地域のボランティア演奏の 1 シーンです。

ウクレレ、ベース、ギター、キーボード、フラダンス、歌等バラエティーに富んだ企画を演出しております。

まだ、経験は 3 年と浅いのですが、アンコールの依頼が多く、交流の輪が広がってきて、嬉しく思います。

| 54 | 団体名 | 笛の会　音澄(ねずみ) | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野(略記) | | ・学術文化芸術スポーツ　・国際協力 | | |
| 活動目的 | | 日本の伝統文化を伝えていく。篠笛の美しい音色を多くの人に知ってもらい、身近に感じてもらいたいとと思います。活動を通して社会、地域に根差し、社会貢献ができたらと思います。 | | |
| 活動内容 | | 市民センター、年2回の発表会、長柄公民館発表会、長谷いきいきサロン発表、藻原寺のお会式参加。国際交流にて外国の方々がいらした時などに演奏します。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月第1日曜日　13時～16時<br>毎月第3土曜日　10時～12時<br>毎月第4火曜日　13時～16時 | | |
| 主な活動場所 | | 第1，4は長柄公民館<br>第3は市民センター<br>藻原寺(お会式の練習の時) | | |
| 会員数 | | 4名 | 会員募集人数 | 若干名 |
| 会員要件 | | 初心者 | | |
| 会費 | | 月会費3，000円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 鈴木　信一 | TEL　0475－23－2493 | FAX　同左 |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 童謡から歌謡曲など、ジャンルは様々です。笛の演奏を通して、交流の輪を広げませんか。<br>一曲でも演奏できるようになると、人生が豊かになるような気がします | | |

長谷、内長谷いきいきサロン

・演奏曲目：峠、もののけ姫　他

・一緒に歌いましょう：赤とんぼ、高枝三年生　他

長柄ふれあい演芸発表会

曲目：アメージンググレース、タタール砂　他

| 55 | 団体名 | 茂原市レクリエーション協会 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ・保健医療福祉　・社会教育　・学術芸術文化スポーツ　・子ども | | | |
| 活動目的 | レクリエーション、スポーツを通して、市民の健康づくり、生きがいづくりに貢献するために活動しています。スポーツ基本法の制定に基づき、新たなスポーツ・レクリエーション活動の展開、振興を目指し、市民の皆さんが健康で生き生きと輝くような「笑顔と元気」を届けてまいります。 | | | |
| 活動内容 | ①文部科学省委託事業「あそびの城」 子ども達の健全育成として、キャンプ・昔の遊び・和凧作り・クリスマスリース作り等②厚生労働省委託事業「健康スポレクひろば」 高齢者の健康寿命延伸として、ウォーキング・軽スポーツ・レクダンス等。<br>③その他ウォークラリー大会・バスハイキング・ネイチャーゲーム・クラフト等 | | | |
| 活動日・時間 | 当協会年間計画に基づく。<br>詳細は茂原市広報紙、茂原子どもだより、茂原市子ども育成関係団体行事カレンダーを参照ください。 | | | |
| 主な活動場所 | 緑ヶ丘小学校、萩原小学校、中央公民館等 | | | |
| 会員数 | 40 名 | 会員募集人数 | 10 名 | |
| 会員要件 | 特にないが、活動を継続できる方。 | | | |
| 会費 | 年会費 2,000 円 | | | |
| 連絡先 代表者名 | 山口　律 | TEL | 0475－24－0868 | FAX　同左 |
| 連絡先 Eメール | yamaguchi_peace@yahoo.co.jp | | | |
| 連絡先 URL | | | | |
| メッセージ | 活動を通して、多くの方と交流の輪の広げてみませんか。 | | | |

「あそびの城」活動状況　キャンプ。

ウォークラリー大会　参加者 400 名。

| 56 | 団体名 | 外房学園陶芸クラブ　悠陶会 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・学術文化芸術スポーツ | | |
| 活動目的 | | 陶芸技能を生かし地域活動を実践している有志のサークルです。主にデイケアサービスでの陶芸教室や地域の皆さんや子供たちの陶芸体験の補助を行っています。お子さんからお年寄りまで幅広く地域を元気にする活動を目指しています。陶芸は集中力や創造意欲・もの作りの充実感や達成感が味わえます。 | | |
| 活動内容 | | 月 2 回のデイケアサービスの陶芸教室と、今年は中学校や児童通所施設、さらに小学校の卒業記念の陶芸体験に陶芸用具を持参し、出張陶芸ボランティアを実施いたしました。<br>皆さんの笑顔や歓声にやりがいを感じます。 | | |
| 活動日・時間 | | ・研修教室　第 2・4 月曜　10 時～15 時　・デイサービス　第 2・4 水曜　10 時～<br>・出張体験教室　年数回　約 2 時間程度　・夏休み体験教室　年 2 回 | | |
| 主な活動場所 | | 1. 外房学園陶芸教室を利用して研修　2. デイサービスセンター陶芸教室<br>3. 学校等の工作教室へ出張　4. 学園の夏休み体験教室 | | |
| 会員数 | | 30 名 | 会員募集人数 | 数名 |
| 会員要件 | | 陶芸経験があり地域貢献に参加し、担い手の達成感と自己研鑽を考える意欲のある人。 | | |
| 会費 | | 年会費　500 円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | | TEL　0475－25－8228 | FAX |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 陶芸体験には、粘土の材料費や釉薬代、焼成費用及び期間が必要です。<br>体験場所もある程度準備が必要になります。 | | |

参加メンバーの集合写真。

中学校での陶芸体験。

| 57 | 団体名 | パイオニアグループ | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・環境保全 | | |
| 活動目的 | | ゴミのないきれいな地域づくりの推進を目的とし、自分達のできる事をまず足元から行うという思いで活動をしています。 | | |
| 活動内容 | | 地域内の公園、河川敷、沿道などに捨てられている空き缶などのゴミの回収を行っています。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月第2日曜日　9時～10時 | | |
| 主な活動場所 | | 本納駅周辺から新治地域、新治工業団地公園 | | |
| 会員数 | | 22名 | 会員募集人数 | |
| 会員要件 | | 活動を継続できる方 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 森田　眞司 | TEL 0475－34－3791 | FAX 同左 |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 活動を通して、多くの方々と交流の輪を広げてみませんか。 | | |

| 58 | 団体名 | ドリーム Gr(グループ) | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・環境保全　・地域安全　・子ども | | |
| 活動目的 | | ボランティア活動を通して、地域内の子供たちが怪我をしないで公園等で楽しく遊べるように、活動させて頂いています。 | | |
| 活動内容 | | 活動は、西小学校区内にある地域の主な公園や市役所横を流れている豊田川土手、安藤石油前の橋から酒盛橋までの両土手と茂原公園を毎月第1日曜日に、清掃や缶拾いを行っています。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月第1日曜日<br>4 月～10 月まで　8 時から<br>11 月～3 月まで　9 時から | | |
| 主な活動場所 | | 西小学校区内の主な公園約 8 ヶ所、豊田川両土手 | | |
| 会員数 | | 7 名 | 会員募集人数 | |
| 会員要件 | | | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 松山　輝男 | TEL 0475－23－6244 | FAX 同左 |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | | | |

| 59 | 団体名 | 茂原公園自然愛好会 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・環境保全　・まちづくり | | | |
| 活動目的 | | 茂原公園を市民の財産と認識し、同公園の生物多様性を把握し保全すること、同時にそれを裏付けとした良好な自然景観を保全することを目的として、同公園の市民と市との協働による管理を目指しています。 | | | |
| 活動内容 | | 植物調査など、公園の生物多様性を把握するための活動、また選択的草刈りなど、公園の生物多様性及び良好な景観を保全するための活動、そして、自然観察会など、広く市民の皆様に自然に親しみながら理解を深めていただくための活動を行っていきます。 | | | |
| 活動日・時間 | | 週に 1 回程度の保全活動日。<br>月に 1 回の月例集会。<br>年に 3 回の自然観察会(公募)<br>いずれも原則として午後 1 時から 4 時まで。日にちは確定していません。 | | | |
| 主な活動場所 | | 茂原公園。月例集会は、市役所1階フリースペースなど。 | | | |
| 会員数 | | 13名 | 会員募集人数 | 5名程度 | |
| 会員要件 | | 趣旨にご賛同いただける方。 | | | |
| 会費 | | 年会費　1,000 円 | | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 望月　力智 | TEL | 0475－25－6280 | FAX　同左 |
| | Eメール | | | | |
| | URL | | | | |
| メッセージ | | 発足してまだ2年。自然の営みに任せながらも素敵な公園の保全のために、みんなで試行錯誤を繰り返しています。一緒に活動しましょう。 | | | |

夏の保全作業。

秋に開花するリンドウなどの野草を残して、

ススキやササ、ツルなどを刈ります。

夏の保全作業の結果、秋には、リンドウなど

たくさんの野草が開花しました。

| 60 | 団体名 | 千葉県災害対策コーディネーター茂原 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ・災害救援　・地域安全 | | | |
| 活動目的 | 大規模な災害が発生した際に、災害ボランティアセンターで災害ボランティアと被災者の調整を行うとともに、ボランティアとしても参加して災害の復旧に協力する。<br>訓練、講習会を開催し地域の防災、減災に努める。 | | | |
| 活動内容 | 災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練、避難所運営訓練、災害図上訓練、災害時のガレキ救出訓練、身の廻りの物での応急手当訓練、新聞紙で作るグッズ作り等を行い、茂原市の防災訓練に参加協力し、災害ボランティアとしても幅広く活動しています。 | | | |
| 活動日・時間 | 随時（9時～12時または、13時～16時）<br>毎年4月に定期総会を行います。 | | | |
| 主な活動場所 | 総合市民センター<br>市内各地域福祉センター<br>各自主防災組織(自治会)の会館 | | | |
| 会員数 | 85名 | 会員募集人数 | 10名 | |
| 会員要件 | 災害対策コーディネーター講習修了者、災害ボランティアのできる方。準会員も可。 | | | |
| 会費 | 年会費1，000円 | | | |
| 連絡先 代表者名 | 岩名地　桂 | TEL | 0475－23－6551 | FAX　同左 |
| 連絡先 Eメール | | | | |
| 連絡先 URL | | | | |
| メッセージ | 災害図上訓練、避難所運営ゲーム等開催のお手伝いも行いますので、ご連絡をお待ちしています。 | | | |

災害時のガレキ救出訓練

被災者を救出すべく油圧式ジャッキーを使用して挟まれている足首を倒壊家屋より救出する作業。

災害時のガレキ救出訓練

被災者を倒壊家屋より救出し安全な場所への搬送をする為に身近に有った毛布にて搬送しようとする作業。

| 61 | 団体名 | 茂原 IVC | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | ・国際協力・職業能力・人権平和・社会教育・学術芸術文化スポーツ・地域安全・情報化社会 | | | |
| 活動目的 | 市内及び周辺地域に在住する外国籍の人々が、地域社会の構成員として共存するうえで必要とされる日本語の学習をサポートするための日本語教室を開催しています。 | | | |
| 活動内容 | 毎週水・土曜日の週2回東部台文化会館にて外国人のための日本語教室を開催しています。 | | | |
| 活動日・時間 | ・水曜教室　13時30分～15時30分<br>・土曜教室　10時～12時 | | | |
| 主な活動場所 | 東部台文化会館 | | | |
| 会員数 | 16名 | 会員募集人数 | 5名 | |
| 会員要件 | 教室は一対一の学習が基本のため、水・土曜日のどちらか一方で毎週来られる方。 | | | |
| 会費 | 年会費1，000円 | | | |
| 連絡先 代表者名 | 鎌田　国雄 | TEL | 0475－23－9311 | FAX |
| 連絡先 Eメール | isoha03@yahoo.co.jp | | | |
| 連絡先 URL | | | | |
| メッセージ | 来日直後の日本語力ゼロの人から在日10年の人達もおり、片言の日本語でアットホーム的な教室を開催しております。 | | | |

日本語教室の学習風景

一対一でアットホーム的な教室です。

| 62 | 団体名 | コスモスハッピー | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・まちづくり　・地域安全 | | |
| 活動目的 | | 茂原市は、心を癒してくれる自然が豊富で農・工・商業のバランスのとれた外房地域の中核都市である。しかし、独身貴族が少なくない。そこで茂原市がこれからも栄え、若者が輝き、幸せになれるようにおせっかいをし、成婚につなげる。そしてまちづくり、地域安全に寄与する。 | | |
| 活動内容 | | ・仕事が忙しく、出会いが少ない　・恋愛経験が少ない　・人付き合いが下手　・自分の将来が不安<br>・親が子供に結婚話ができない　・親が高齢になり不安　・親を安心させたい等の方々をサポートする。 | | |
| 活動日・時間 | | イベント：コスモス広場(夏の七夕等)<br>結婚相談(予約制)：毎月第２土曜、第４日曜午後１時から<br>マッチング：事務局長に予約してください | | |
| 主な活動場所 | | 茂原市役所、総合市民センター、東部台文化会館 | | |
| 会員数 | | 名 | 会員募集人数 | 名 |
| 会員要件 | | 男性：茂原市・長生郡に居住または勤務<br>女性：日本に在住の方　　両性ともに60歳まで | | |
| 会費 | | 無料結婚相談(初回)　別途イベント参加料、おせっかい料有 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | (代表)千村　文彦<br>(事務局長)　白井　敏子　TEL・0475-23-8337　080-1021-8845　FAX0475-23-8837 | | |
| | Eメール | toshiko.shirai927@gmail.com | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 自分の人生、今が勝負、チャンス！あきらめない！<br>安心気軽に相談でき、個人情報守ります。御家族の相談も歓迎します。 | | |

| 63 | 団体名 | もばちゃいる運営委員会 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・まちづくり　・子ども　・経済活動　・職業能力 | | |
| 活動目的 | | こどもたちに様々な職業体験を提供し、将来の夢や目標につなげてもらうことを目的としています。また、体験を通して茂原市内の企業や商店、個人事業主と関わる事で市内の企業や商店などの PR につなげていきたいと考えています。 | | |
| 活動内容 | | 毎年 5 月 5 日こどもの日に「こども職業体験イベント IN もばら、もばちゃいる」を開催。<br>約 50 種の職業を体験できるイベントになっています。また夏休みには「もばちゃいるわくわくアカデミー」という夏休み宿題お助けイベントを開催しています。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎年 5 月 5 日(祝)9 時～16 時<br>夏休み中　日程不定期<br>開催日は年 2 回のみ | | |
| 主な活動場所 | | 茂原ショッピングプラザアスモ | | |
| 会員数 | | 20～25 名 | 会員募集人数 | 不定 |
| 会員要件 | | | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | | TEL　090－2654－8302 | FAX |
| | Eメール | mobachail@gmail.com | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | もばちゃいるは全員がボランティアスタッフで運営しています。こどもたちの未来のため活動しています。 | | |

| 64 | 団体名 | おはなし“もくもく” | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・子ども | | |
| 活動目的 | | 絵本やおはなしの楽しさを伝え、豊かな感性や想像力を育てる手助けをすることを目的としています。おはなし会を充実させるため、月1回の勉強会で会員同士絵本を読んだり、おはなしを語ったりして批評し合い完成度を高めていきます。 | | |
| 活動内容 | | 小学校や保育所などに出向き「絵本の読み聞かせ」や「おはなし（昔話や創作話を覚えて語る）」をしています。小学校では学年、クラスごとに、保育所などでは年中・年長組に分けて「おはなし会」をしています。年に1回大人対象におはなし会を開催し、普段子どもにしているおはなしを楽しんでいただきます。近隣のグループと交流会もします。 | | |
| 活動日・時間 | | 出張おはなし会　:毎週月～金曜日　午前中　※年間スケジュールを組み随時担当を決める<br>勉強会　:毎月第1金曜日　午後 | | |
| 主な活動場所 | | 出張おはなし会　:茂原市や長生郡内の小学校、保育所、こども園<br>勉強会　:奇数月第1金曜日は茂原市立図書館、偶数月第1金曜日は豊田福祉センター | | |
| 会員数 | | 18名 | 会員募集人数 | 若干名 |
| 会員要件 | | 絵本やおはなしが好きで毎月第1金曜日の勉強会に参加できる方 | | |
| 会費 | | 入会費300円、年会費2，000円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 斉藤　ふさ子 | TEL 0475－23－3310 | FAX 0475－23－3326 |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 子どもたちは、おはなしが始まると目を輝かせて聞きいっている。そんな姿に喜びを感じて活動しています。皆さんも、勉強しながらいっしょに楽しんで活動してみませんか。 | | |

| 65 | 団体名 | 茂原おもちゃ図書館＆おもちゃの病院 | 認定市民活動団体 | |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・子ども | | |
| 活動目的 | | ハンディキャップのある子とその兄弟やおもちゃ遊びを必要とする乳幼児を対象に、おもちゃ遊びの紹介をしたり、一緒に遊んだりしています。子どもを第一に考えて、布や紙などでおもちゃの手づくりもしています。壊れてしまったおもちゃは、家庭からも持ってきてもらい、ドクターが修理をします。子どもの健やかな成長を応援します。 | | |
| 活動内容 | | 倉庫のおもちゃを運んで、おもちゃ広場を開設し、受け付けを通った親子の遊びを見守ったり、遊びを共にしたりします。手放せないおもちゃは貸し出します。<br>壊れたおもちゃは、まず診断、そして相談をして修理をします。ものによっては、預かることもあります。 | | |
| 活動日・時間 | | 毎月第2、4土曜日　13時30分～16時　※おもちゃの病院　受け付け14時～15時30分<br>おてだま会（おもちゃの手づくり）:毎月第1、3日曜日　14時～16時 | | |
| 主な活動場所 | | 東郷福祉センター内<br>※おもちゃの広場:軽運動室　おもちゃの病院:図書室　おてだま会:ボランティア室 | | |
| 会員数 | | 13名 | 会員募集人数 | 若干名 |
| 会員要件 | | おもちゃの広場:乳幼児やハンディキャップのある子と遊びたい方。 | | |
| 会費 | | なし | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 岡嵜　優子 | TEL 0475-23-7481 | FAX 同左 |
| | Eメール | | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | いろいろなおもちゃ遊びを通して、子どもたちが成長する姿をみることができます。保護者の方々との交流では、互いの経験が役立ちます。楽しくてほっとする時間をご一緒に過ごしませんか。 | | |

| 66 | 団体名 | 子どもの食と貧困を考える会 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|

| | |
|---|---|
| 活動分野（略記） | ・保健医療福祉　・まちづくり　・子ども |
| 活動目的 | 子どもの食と貧困を考える会は、当初日本の子どもの貧困をささやかながらでも「子ども食堂」を通して地域で考え活動を開始しました。しかし活動を通して単に食の提供だけではなく子供を中心とした地域の「居場所」づくりが大切だと認識させられ、現在は学校、児童館家庭以外の第 3 の「居場所」として、子ども達が多様な経験できる場です。 |
| 活動内容 | 子ども食堂「すまいるステーション」の運営によって食事の提供、折り紙、紙飛行機作り、リトミック、学習支援を行っています。 |
| 活動日・時間 | こども食堂「すまいるステーション」は毎月第 3 日曜日の 12 時から 15 時まで開設し、同時に折り紙教室やリトミックなどの居場所づくりの活動も行っています。 |
| 主な活動場所 | 茂原市東郷福祉センター(調理室・会議室など) |
| 会員数 | 15 名　　会員募集人数　10 名 |
| 会員要件 | 主旨に共感して活動を希望する方ならどなたでも |
| 会費 | 年会費 3,000 円 |
| 連絡先 代表者名 | 河野　健市　TEL　090－9320－4085　FAX |
| 連絡先 Eメール | |
| 連絡先 URL | |
| メッセージ | 初めは、サポータとして参加していただき継続して活動する意思のある方は会費を払って運営にも参加してください。 |

すまいるステーションで提供している食事。

おいしいカレーが大好評です。

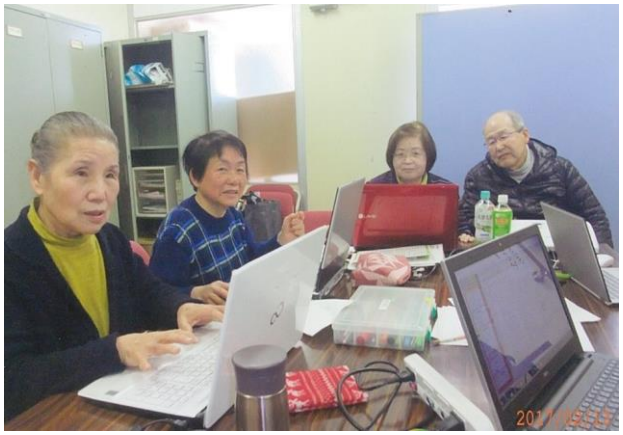
すまいるステーションスタッフ。

子ども達と仲良くふれあっています。

| 67 | 団体名 | 茂原朗読ボランティア　みずすまし会 | 認定市民活動団体 | ○ |
|---|---|---|---|---|
| 活動分野（略記） | | ・情報化社会　・保健医療福祉　・学術文化芸術スポーツ　・人権平和 | | |
| 活動目的 | | 視力の衰えや視覚障害で、文字情報の取得に不自由されている方を対象に、音訳（音声表現化）した情報を無料でお届けします。茂原市役所発行の広報誌を中心に、志を共にする仲間たちと学びあい、工夫を重ねて必要とされる情報提供の一助になることを目的とします。 | | |
| 活動内容 | | 毎月１日・１５日に茂原市役所が発行する「広報もばら」を音訳し、CDに録音制作し、リスナーにお届けします。新聞記事等も時間内（９０分）に追加されます。他に、小説やエッセイなどの書籍も随時音訳し、CD化してお届けします。費用は無料です。 | | |
| 活動日・時間 | | 定例会：毎月第１、３木曜日　９時～１５時位<br>※定例会前に編集打合せ有（主に担当者のみ）<br>他に年１回、リスナーとの交流会、年次総会の実施 | | |
| 主な活動場所 | | 総合市民センター　3F　相談室/録音室 | | |
| 会員数 | | １３名 | 会員募集人数 | ５名 |
| 会員要件 | | 読書好きで視覚障害者支援に関心のある方。パソコンなど簡単な機械操作が可能な方。 | | |
| 会費 | | 年会費１，０００円 | | |
| 連絡先 | 代表者名 | 大野　まり子 | TEL | FAX |
| | Eメール | （連絡窓口：茂原市社会福祉協議会） | | |
| | URL | | | |
| メッセージ | | 文字情報を十分に取得できない視覚障害者の方々に、必要とされる情報を提供し生活支援の一助となりえる活動です。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。 | | |

定例会での録音風景です。

デジタル録音をして、パソコンで編集したCDを制作してリスナーにお届けします。



パソコンの基本的な勉強に挑戦しています。

シニア層でも活動に積極的で研鑽を惜しみません。

# 茂原市役所・茂原市社会福祉協議会で募集しているボランティア

| 68 | 活動名<br>（制度・事業名） | 茂原市国際交流協会 | 担当部署名 | 茂原市役所企画政策課 |
|---|---|---|---|---|
| 活動目的 | | 市民一人ひとりが国際交流を身近なものとしてとらえることができるよう、各分野における国際交流活動を行うとともに、在住外国人及び外国にルーツのある方の生活支援を行い、お互いの価値観や文化を尊重しあいながら共生し、安心して暮らしていくことができる多文化共生社会の実現に寄与する。 | | |
| 活動内容 | | 外国語教室の開催、ホームステイの受け入れ、在住外国人及び外国にルーツのある人々との親睦を深める国際交流パーティーやバスツアー等の開催、多言語での情報提供、日本語指導をはじめとする生活支援事業等。 | | |
| 活動日時 | | 通年 | | |
| 主な活動場所 | | 市内 | | |
| 募集人員 | | | | |
| 募集時期 | | 随時 | | |
| 活動に必要な資格・条件 | | なし | | |
| 申込み方法 | | 入会申込書の提出及び会費納入 | | |
| 問い合わせ先 | | 茂原市国際交流協会事務局（茂原市役所企画政策課内）<br>TEL 0475-20-1651　FAX 0475-20-1603　Email kikaku2@city.mobara.chiba.jp | | |

| 69 | 活動名<br>（制度・事業名） | 茂原市健康生活推進員会 | 担当部署名 | 茂原市役所健康管理課<br>（保健センター） |
|---|---|---|---|---|
| 活動目的 | | 「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、子どもから高齢者まで健康で質の高い社会を目指し、食生活改善や運動習慣の定着を推進・普及する。 | | |
| 活動内容 | | 推進員活動に必要な知識・技術の習得や推進員の健康づくりの資質の向上のため研修会に参加する。<br>地域住民の健康意識の向上を図るため、健康づくり料理教室やウォーキング教室を開催する。 | | |
| 活動日時 | | 不定期 | | |
| 主な活動場所 | | 茂原市保健センター | | |
| 募集人員 | | 50名以内 | | |
| 募集時期 | | 3年に1回12月頃募集 | | |
| 活動に必要な資格・条件 | | なし | | |
| 申込み方法 | | 保健センターに来所し、応募用紙に記入 | | |
| 問い合わせ先 | | 保健センター　TEL：0475-25-1725 | | |

# 茂原市役所・茂原市社会福祉協議会で募集しているボランティア

| 70 | 活動名<br>（制度・事業名） | もばらファミリー・サポート・センター | 担当部署名 | 茂原市社会福祉協議会 |
|---|---|---|---|---|
| 活動目的 | | 地域で安心して子育てができる環境づくりを目指し、会員相互の援助活動を目的としています。 | | |
| 活動内容 | | 子育ての援助をしたい方（提供会員）と援助をしてほしい方（依頼会員）が会員となり、会員間の援助活動の調整等を行うことで、子育てを支援しています。 | | |
| 活動日時 | | センター開所時間　月～金曜日　8時30分～17時15分　（土日祝日、年末年始を除く）<br>※会員の活動時間については、お問い合わせください。 | | |
| 主な活動場所 | | | | |
| 募集人員 | | 会員は随時募集 | | |
| 募集時期 | | 随時 | | |
| 活動に必要な資格・条件 | | 【依頼会員】市内在住でおおむね生後6ヶ月以上から小学校6年生までの子どもと同居している方。<br>【提供会員】市内在住で心身ともに健康な方。子育て援助活動に理解と熱意がある方。 | | |
| 申込み方法 | | まずは、入会説明会に参加していただいてからの活動になりますので、下記の問合せ先に入会説明会の申込みをお願いします。 | | |
| 問い合わせ先 | | 茂原市社会福祉協議会　23－1969（代表） | | |

茂原市社会福祉協議会マスコットキャラクター
ふくぞう

# ●災害ボランティア活動
# 安全衛生プチガイド

**☆行く前に**

・ボランティアの受け入れをしているか確認しよう。
・被災地の天候を確認しておきましょう。急変することもあります。
・体調はいかがですか。調子が悪いなら行かないように。
・宿泊先の手配はしましたか。
・服装や持っていくものをきちんと揃えよう。
・被災地に行った人の話も聞いておこう。
・どんな作業をするのか確認しよう。

**☆チェックリスト**　一日のはじまりに・・・

名　前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

緊急連絡先電話番号　：　自宅・実家・(　　)→　　(　)

ボランティア保険の加入　：　済・未

アレルギー　：　なし・あり(　　)

体温　：（出発前に計っておこう）　　℃　　睡眠時間:　　時間

血圧　：（出発前に計っておこう）　　／

昨日お酒を飲んだ　：　かなり・適度に・いいえ

食欲　：　普段どおり・低下気味・ない　　朝食　：　食べた・食べてない

便通　：　よい・よくない

装備（活動により違います。持っているものにチェックをつけてください。

□水・飲み物（多めに）　□長そで　□長ズボン　□安全な靴
□帽子　□ヘルメット　□ゴーグル　□マスク　□タオル
□皮手袋（軍手は危険）　□保険証　□常備薬　□救急セット

ボランティア活動は「志（こころざし）」が大切。その思いは、きっと被災した人々に勇気や元気を与える事ができるはずです。ボランティアの依頼をした方の気持ちを尊重し、「させていただく」の精神で活動しましょう。

貴重な力を最大限に発揮するため、活動を始める前に自分の体調を冷静に振り返ってください。上のチェックリストを書いてみれば、おのずと分かるはず。装備の準備もいいですか。「備えあれば憂いなし」と昔から言われています。活動するあなた達も、そこに住む人たちも安全に活動し、暮らしていかなければなりません。仲間の体調にも気遣って、みんな元気で帰ってきてください。

## 1. さぁ、やるぞ！

まず、自分の体調を見極めよう。自己過信は禁物です。仲間や被災地の人に迷惑をかけないためにも、調子が悪い時は無理せず「活動しない」も選択肢に。
水分も多めに持って。

## 2. 今日のお手伝いは？

出発前にみんなで確認。今日の仕事はやった事ある？作業にふさわしい服装や装備は大丈夫？作業の安全チェックポイントは書き出せた？誰が安全担当？

## 3. 無事に作業を進めるために

現地に着いてもすぐ作業は始めない。役割分担は？リーダーは誰？危険は確認・排除した？休憩時間は決めた？飲み物は十分用意してある？
みんなでチェック！みんなで守ろう！！
休み時間はみんなで一斉に。作業中もトイレは大切。水分はこまめに。あまり暑いときは作業を休もう。

## 4. 周りに敏感になろう！

夢中になると周囲が見えなくなる。暑さはまだ続くかな？天気は急変しない？具合が悪そうな仲間はいない？地元の人に無理させていない？互いに声をかけ、確認し合おう。

## 5. 何かあったら

ふらっ・・。ぼぉ～。くらっ？？
「おかしいな」と感じたら、作業を止めてリーダーに伝えよう。
どんなに防いでもケガすることもある。
そんな時に何をするか、できるか、役割を決めておくとあわてないで済むね。

## 6. 終った後に

熱い気持ちをクールダウン。
活動報告にヒヤッとした経験も伝えよう。
被災地でのお酒は控えよう。泊まるなら、明日も元気で活動するためにしっかり寝るのが今日最後の仕事。

編集・発行　茂原市社会福祉協議会
297-0022　茂原市町保 13-20
TEL 0475-23-1969
E-mail fukushi@mobara-shakyo.or.jp

茂原市市民部生活課
297-8511　茂原市道表 1 番地
TEL 0475-20-1505
E-mail seikatu@city.mobara.chiba.jp